

# 令和元年度事業報告

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

## I 事業概要

令和元年度上期の国内景気は、中国向けを中心とした輸出の低迷を背景に、製造業の生産活動は伸び悩み外需に弱さが残る中ではありましたが、内需は底堅く推移し良好な雇用情勢と賃金上昇により、個人消費は穏やかな回復が持続したものの、下期は昨年10月からの消費税増税や新型コロナウイルスによる中国からの供給途絶、観光や娯楽・外食など消費の自粛や投資の先送りなどにより内需減退の影響が現われ始めました。

今後の世界経済は、新型コロナウイルスの世界的な拡大により一時的に落ち込むものの、今年後半から来年にかけて回復すると予想されており、日本経済については、2020年度は輸出、内需ともに伸びは弱く、GDP成長率はゼロパーセント台前半の低い伸びと予測されますが、2021年度は世界経済の回復に伴い輸出が持ち直すほか、内需も回復に向かうことから穏やかに回復される見込みです。

一方、トラック運送業界は、ドライバー不足の慢性化により、荷主側にもドライバー不足の危機意識が広がりつつあり、増加コストの転嫁が行い易い環境が窺われ、加えて、標準的な運賃の告示による適正な運賃・料金の収受が期待されるどころです。

然しながら、働き方改革関連法により昨年4月から適用となった「年休5日取得義務化」や中小企業においては本年4月より適用となる年720時間(一般則)の時間外労働の上限規制、また、行政処分の強化や慢性的なドライバー不足、新型コロナウイルスによる物流への影響、中東情勢不安定による軽油価格の動向など業界を取り巻く環境が一層厳しくなる中において、当会として、喫緊の課題である労働力確保対策や働き方改革に対応した労働環境の改善、輸送の効率化、交通事故防止対策、環境対策、災害対策、業界広報、人材養成、トラック運送事業の適正化の推進等今年度の事業計画に基づき所要の事業を積極的に展開しました。

## II 総務事項

### 〔1〕 会 員

1, 371社 (期中入会 22社 期中退会 15社)

分室別

(令和2年3月末現在)

伊豆	23社 (22)	中部	179社 (178)
東部	215社 (214)	中遠	177社 (175)
富士	243社 (240)	西部	217社 (215)
清庵	137社 (137)	北遠	43社 (43)
静岡	137社 (140)	計	1,371 (1,364)

※ ( ) 内は30年度末 会員数

## 〔2〕 役 員

理事 36名  
（正副会長 5名、専務理事 1名、常務理事 1名を含む）  
監事 3名 名誉会長 1名  
常任理事 18名（理事より選出）

## 〔3〕 委員会

総務委員会	9名
交付金運営対策委員会	9名
交通安全対策委員会	16名
特別積合せ委員会	21名
経営改善委員会	9名
労働委員会	9名
人材養成事業運営委員会	9名
環境対策委員会	9名
広報委員会	9名
地方適正化事業委員会	14名
災害対策委員会	9名

## 〔4〕 事務局

職員（嘱託含む） 39名（男子22名 女子17名）

## 〔5〕 行政官庁申請、届出事項

4月15日	平成30年度運輸事業振興助成交付金（以下「交付金」という）事業実績報告書を静岡県知事に提出
4月15日	平成30年度交付金事業実施状況報告書を中部運輸局長に提出
5月9日	平成30年度交付金事業交付額確定
5月31日	平成30年度地方適正化事業報告書及び収支決算書を中部運輸局長に提出
7月5日	令和元年度交付金事業計画届出書を中部運輸局長に提出
7月8日	令和元年度交付金交付申請を静岡県知事に提出
8月28日	令和元年度交付金交付申請静岡県承認
9月10日	令和元年度上期交付金概算払承認申請を静岡県知事に提出
9月30日	令和元年度交付金上期分交付
10月30日	令和2年度交付金事業に係る登録台数証明願いを静岡運輸支局長に提出
11月15日	令和元年度交付金事業10月末日現在執行状況を静岡県知事に提出

- 1月16日 令和元年度交付金下期概算払承認申請を静岡県知事に提出
- 1月31日 令和元年度交付金下期分交付
- 2月14日 令和元年度交付金事業1月末日現在の執行状況を静岡県知事に提出
- 3月 5日 令和元年度交付金事業に係る事業計画及び資金計画の変更届出書を中部運輸局長に提出
- 3月 5日 令和元年度交付金事業計画変更承認申請書を静岡県知事に提出
- 3月 9日 令和元年度交付金事業計画変更申請を静岡県承認
- 3月13日 令和2年度地方適正化事業に係る事業計画及び収支予算書を中部運輸局長に提出

## 〔6〕登 記 事 項

静岡地方法務局に次の通り変更登記申請を行いました。

★理事の変更（令和元年5月28日任期満了に伴う）

令和元年6月19日登記

- ①代表理事の退任 1名
- ②代表理事の重任 1名
- ③代表理事の新任 1名
- ④理事の退任 6名
- ⑤理事の重任 29名
- ⑥理事の就任 7名
- ⑦監事の退任 2名
- ⑧監事の重任 1名
- ⑨監事の就任 2名

## 〔7〕表彰関係

1. 国土交通大臣表彰 表彰式 10月31日
  - 和泉 定治 和泉陸運有限会社 代表取締役社長
  - 加藤 久夫 長栄運送株式会社 代表取締役会長
  
2. 中部運輸局長表彰 表彰式 10月15日
  - ①事業役員
    - 鈴木 敏三 東静岡運送株式会社 代表取締役
  - ②運転者
    - 古屋 久光 株式会社七栄
    - 鈴木 和義 東海造船運輸株式会社
    - 古井 伴明 松浦梱包輸送株式会社
    - 中村 哲也 エテルナ運送株式会社
    - 瀧野 浩 日本梱包運輸倉庫株式会社

### 3. 静岡運輸支局長表彰 表彰式 10月17日

#### ①事業役員

木下 清一	長岡運輸株式会社	代表取締役
栗田 英光	有限会社栗田産業	代表取締役
船村 雅彦	船村興産倉庫株式会社	代表取締役社長
市川 進一	株式会社合同物流	代表取締役
石原 秀晃	用宗運輸株式会社	代表取締役
松本 仁孝	株式会社エポック	代表取締役社長
齋藤 通俊	三笠運輸株式会社	常務取締役
細田 一郎	ホソダ重機運送有限会社	代表取締役社長

#### ②運転者

野中 秀樹	富士宮牛乳運輸株式会社
中田 昌弘	森洋運輸株式会社
竹原 圭吾	森洋運輸株式会社
齊藤 幸博	森洋運輸株式会社
杉山 誠敏	鈴与自動車運送株式会社
平井 豊久	清和物流株式会社
川口 法雄	株式会社ユイックス
桐谷 静央	株式会社ユイックス
下島 輝敬	日本梱包運輸倉庫株式会社
杉本 実	日本梱包運輸倉庫株式会社
伊東 正宣	株式会社布橋運送

#### ③その他従業員

秋山 晃利	東静岡運送株式会社
沼上 達也	東静岡運送株式会社

#### ④安全性優良事業所

該当なし

### 4. 全日本トラック協会会長表彰

- ① 一般表彰 事業役員 1名 運転者12名
- ② 優秀運転者顕章 金十字章39名 銀十字章90名
- ③ 「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優秀事業所表彰 4事業所

### 5. 静岡県トラック協会会長表彰 (表彰式 中止)

- ① 分室役員2名 会社役員6名 運転者53名 従事者16名
- ② 「正しい運転・明るい輸送運動」に係る優秀事業所表彰 12事業所

### 6. 支部長表彰

分室役員4名 事業役員7名 運転者98名 従業員8名

### Ⅲ 会 議

#### 〔1〕 通常総会

5月28日、熱海市熱海 ホテルニューアカオにおいて開催、会員1,047名（内委任状提出683名 書面による議決権行使186名）が出席し次の議案を審議、いずれも原案どおり承認可決しました。

- 第1号議案 平成30年度事業報告、収支決算に関する件
  - 第2号議案 平成30年度運輸事業振興助成交付金収支報告に関する件
  - 第3号議案 常勤役員の報酬限度額（総額）に関する件
  - 第4号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件
- 報告事項
1. 平成31年(令和元年)度事業計画、収支予算について
  2. 平成31年(令和元年)度運輸事業振興助成交付金収支予算について

#### 〔2〕 理事会

第1回 4月24日 13時30分 理事32名 監事3名

- 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- 第2号議案 平成30年度事業報告・収支決算に関する件
- 第3号議案 平成30年度運輸事業振興助成交付金収支報告に関する件
- 第4号議案 平成30年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る事業報告及び収支決算に関する件
- 第5号議案 平成31年度収支予算一部修正（案）に関する件
- 第6号議案 平成31年度（第43回）近代化基金融資公募に関する件
- 第7号議案 役員選考委員会規程修正(案)に関する件
- 第8号議案 本部・支部推薦役員に関する件
- 第9号議案 平成31年度通常総会日程並びに提出議案に関する件

第2回 5月28日 13時00分 理事35名 監事3名

（於：熱海市熱海 ホテルニューアカオ）

- 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- 第2号議案 令和元年度通常総会運営に関する件

第3回 5月28日 16時13分 理事35名 監事3名

（於：熱海市熱海 ホテルニューアカオ）

- 第1号議案 議長選出に関する件
- 第2号議案 正副会長並びに専務理事・常務理事の選任に関する件

第4回 7月25日 13時30分 理事31名 監事2名

- 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件
- 第2号議案 令和2年度税制改正・予算要望に関する件
- 第3号議案 令和元年度近代化融資第2次公募実施計画(案)に関する件

第5回 9月26日 13時30分 理事33名 監事2名

- 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件  
 第2号議案 伊豆分室と東部分室の合流並びに規約改正に関する件  
 第3号議案 「トラックの日」下草刈り実施計画(案)に関する件  
 第4号議案 「テレしず祭り2019」出展計画(案)に関する件  
 1. 報告事項 定款第23条8項に基づく令和元年度上期業務執行状況報告
- 第6回 11月21日 13時30分 理事32名 監事3名  
 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件  
 第2号議案 令和2年度事業計画に係る重点事項(3本柱)(案)に関する件  
 第3号議案 令和2年度支部・分室予算(案)に関する件  
 第4号議案 新春トップセミナー・賀詞交歓会開催計画(案)に関する件  
 第5号議案 令和元年度近代化融資第3次公募実施計画(案)に関する件  
 第6号議案 ホワイト物流推進運動に関する件
- 第7回 1月8日 13時30分 理事34名 監事3名  
 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件  
 第2号議案 ホワイト物流への参画に関する件  
 第3号議案 令和2元年度交付金事業計画変更に関する件
- 第8回 3月13日 13時00分 理事32名 監事3名  
 第1号議案 入会申込事業者並びに退会会員に関する件  
 第2号議案 令和元年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び資金計画の一部変更に関する件  
 第3号議案 令和2年度事業計画(案)収支予算(案)に関する件  
 第4号議案 令和2年度地方貨物自動車運送適正化事業に係る事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件  
 第5号議案 人材養成のための労働安全関係資格等取得推進助成事業交付要綱変更(案)に関する件  
 1. 報告事項 定款第23条8項に基づく令和元年度下期業務執行状況報告

### 〔3〕常任理事会

- 第1回 4月17日 13時30分 常任理事16名  
 第1号議案 平成30年度事業報告・収支決算に関する件  
 第2号議案 平成31年度収支予算一部修正(案)に関する件  
 第3号議案 平成31年度総会議案に関する件  
 第4号議案 平成31年度総会スローガン(案)に関する件  
 第5号議案 平成31年度以降の支部・分室事業に関する件  
 第6号議案 役員選考委員会規程修正(案)に関する件  
 第7号議案 地区支部表彰に関する件
- 第2回 6月26日 13時30分 常任理事15名  
 第1号議案 正副委員長の選任に関する件  
 第2号議案 令和元年度以降の支部・分室事業と組織運営に関する件  
 第3号議案 支部パトロールの今後の対応(案)に関する件

- 第4号議案 令和元年度全国トラック運送事業者大会に関する件  
 第5号議案 チャリティーゴルフ大会に関する件
- 第3回 8月22日 16時00分 常任理事18名  
 第1号議案 伊豆分室・東部分室の合流並びに規約改正に関する件  
 第2号議案 支部・分室の組織体制に関する件  
 第3号議案 物流フォーラム2019実施計画(案)に関する件  
 第4号議案 静岡県選出自民党国会議員との意見交換会に関する件  
 第5号議案 チャリティーゴルフ大会に関する件
- 第4回 10月24日 13時30分 常任理事17名  
 第1号議案 令和2年度事業計画に係る重点事項(3本柱)(案)に関する件  
 第2号議案 本部・支部・分室の主要会議日程(案)に関する件  
 第3号議案 令和2年度支部・分室予算計画(案)に関する件  
 第4号議案 第18回静ト協親睦チャリティーゴルフ大会に関する件
- 第5回 12月12日 16時00分 常任理事18名  
 第1号議案 令和2年度支部・分室の4委員会事業計画骨子・予算に関する件  
 第2号議案 令和2年度物流フォーラム開催に関する件  
 第3号議案 ホワイト物流への参画に関する件  
 第4号議案 新規入会会員手続き・マニュアルに関する件  
 第5号議案 令和2年度支部全体会議に関する件  
 第6号議案 チャリティーゴルフ大会の日程(案)に関する件
- 第6回 3月6日 13時30分 常任理事17名  
 第1号議案 令和2年度事業計画(案)収支予算(案)に関する件  
 第2号議案 支部・分室の経費支出基準の改定に関する件  
 第3号議案 「新規入会事業者」の書面審議に関する件  
 第4号議案 持ち出し理事会に関する件  
 第5号議案 第19回静ト協親睦チャリティーゴルフ大会に関する件

#### 〔4〕 正副会長会議・分室長会議

##### 1. 正副会長会議

- 第1回 4月24日 11時40分  
 第1号議案 第1回理事会提出議案に関する件
- 第2回 5月28日 12時00分 (ホテルニューアカオ)  
 第1号議案 第2回理事会提出議案に関する件
- 第3回 5月31日 10時00分  
 第1号議案 正副会長担務について
- 第4回 7月25日 11時40分  
 第1号議案 第4回理事会に関する件
- 第5回 9月26日 11時40分  
 第1号議案 第5回理事会に関する件
- 第6回 11月21日 11時40分

第1号議案 第6回理事会に関する件

第7回 1月 8日 12時30分

第1号議案 第7回理事会に関する件

第8回 2月27日 13時30分

第1号議案 当面の諸問題について

第9回 3月13日 11時40分

第1号議案 第9回理事会に関する件

第10回 3月26日 11時00分

第1号議案 当面の諸問題について

## 2. 正副会長・支部長会議

第1回 11月 6日 12時00分 正副会長5名・支部長3名・常任理事2名

- ・飲酒運転根絶に向けたトラック運送業界の取り組み強化について
- ・第6回理事会提出基準について
- ・自由民主党物流振興議員連盟との懇談会開催について

## 3. 役員選考委員会

第1回 4月17日 15時30分 委員9名

- ・次期会長候補者等の選考について

## 4. 事業検討会

第1回 9月 4日 10時30分 会長他10名

- ・本部、支部、分室の活動の方向性及び事業計画について

第2回 12月 6日 10時30分 会長他8名

- ・令和2年度支部、分室事業について

# [5] 委員会・部会

## 1. 総務委員会

第1回 4月17日

- ・平成30年度事業報告・収支決算について
- ・平成31年度収支予算一部修正(案)について
- ・平成31年度総会議案について
- ・平成31年度総会スローガン(案)について
- ・平成31年度以降の支部・分室事業について
- ・役員選考委員会規程修正(案)について
- ・地区支部表彰について

第2回 6月26日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度以降の支部・分室事業と組織運営について
- ・分室パトロールの今後の対応(案)について
- ・令和元年度全国トラック運送事業者大会について
- ・チャリティーゴルフ大会について

第3回 8月22日



- ・伊豆分室・東部分室の合流並びに規約改正について
- ・支部・分室の組織体制について
- ・物流フォーラム2019実施計画(案)について
- ・静岡県選出自民党国会議員との意見交換会について
- ・チャリティーゴルフ大会について

第4回 10月24日

- ・令和2年度事業計画に係る重点事項（3本柱）（案）について
- ・本部・支部・分室の主要会議日程（案）について
- ・令和2年度支部・分室予算計画（案）について
- ・第18回静ト協親睦チャリティーゴルフ大会について

第5回 12月12日

- ・令和2年度支部・分室の4委員会事業計画骨子・予算について
- ・令和2年度物流フォーラム開催について
- ・ホワイト物流への参画について
- ・新規入会会員手続き・マニュアルについて
- ・令和2年度支部全体会議について
- ・チャリティーゴルフ大会の日程（案）について

第6回 3月6日

- ・令和2年度事業計画（案）収支予算（案）について
- ・支部・分室の経費支出基準の改定について
- ・「新規入会事業者」の書面審議について
- ・持ち出し理事会について
- ・第19回静ト協親睦チャリティーゴルフ大会について
- ・令和元年度静岡県トラック協会長表彰について

## 2. 交付金運営対策委員会

第1回 4月17日

- ・平成30年度運輸事業振興助成交付金収支決算報告について
- ・令和元年度（第43回）近代化基金融資公募実施計画（案）について

第2回 6月26日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度（第43回）近代化基金融資公募結果について
- ・令和元年度（第43回）近代化基金融資第2次公募実施計画（案）について

第3回 10月24日

- ・令和元年度（第43回）近代化基金融資第2次公募結果について
- ・令和元年度（第43回）近代化基金融資第3次公募計画（案）について
- ・令和元年度交付金事業執行状況について

第4回 12月12日

- ・令和元年度（第43回）近代化基金融資第3次公募結果について
- ・令和元年度静岡県運輸政策事業振興助成交付金の変更申請について

第5回 3月6日

- ・令和元年度交付金事業計画変更（案）について
- ・令和2年度交付金事業収支予算（案）について

### 3. 交通安全対策委員会

第1回 6月18日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度の委員会活動について
- ・令和元年度トラックドライバー・コンテスト静岡県大会について

第2回 7月26日

- ・安全運転コンクール被表彰事業所の選考審査（成績審査会）について
- ・交通安全啓発DVDの作成について
- ・国交省「脳健診普及に向けたモデル事業における調査」について

第3回 10月11日

- ・交通事故防止対策について
- ・第59回正しい運転・明るい輸送運動実施要綱（案）について
- ・令和2年度支部・分室委員会活動の方針について
- ・第4回交通安全対策委員会並びに視察研修会の開催について

第4回 11月 8日

- ・飲酒運転根絶に向けた取り組み強化について
- ・令和2年度事業計画について
- ・令和2年度トラックドライバー・コンテスト静岡県大会について

書面審議 1月29日

- ・正しい運転・明るい輸送運動被表彰優良事業所の選考について

第5回 2月20日

- ・令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ・令和2年度安全運転コンクール実施要領（案）等について

交通安全啓発DVD制作に係る委託業者選定のためのプロポーザル

交通安全教室のより一層の充実を図ることを目的に対象者（小学生／中・高生）に分かりやすく構成されたDVDを制作するため、その制作を委託する業者を選定するためのプロポーザルを8月27日、正副委員長ほか立会いのもと実施し、3社のプレゼンテーション内容を審査し、委託先1社を決定した。

視察研修

実施日：11月8日～9日

視察先：中部トラック総合研修センター

参加者：12名



### 4. 経営改善委員会

第1回 7月 2日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度の委員会活動について

第2回 10月11日

- ・本年度の事業計画に係る実施状況について
- ・令和2年度の活動方針について

第3回 12月 2日

- ・新標準運送約款に準拠した運賃料金の変更届出状況について
- ・K P I（重要業績評価指標）導入促進について
- ・「ホワイト物流」推進運動について
- ・令和2年度委員会活動の方針について

第4回 2月21日

- ・令和元年度事業実績について
- ・令和2年度事業計画(案)並びに予算(案)について
- ・新標準運送約款に準拠した運賃料金の変更届出状況について

## 5. 人材養成事業運営委員会

第1回 7月1日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度の研修事業・経過報告について
- ・新春トップセミナー講師選定について

第2回 11月25日

- ・令和2年度研修計画(案)について
- ・各種助成事業について

第3回 2月12日

- ・令和元年度人材養成事業研修実績・令和2年度計画及び予算(案)について
- ・運転免許取得助成事業について
- ・中部トラック総合研修センター研修助成事業について
- ・人材養成のための労働安全関係資格取得推進助成事業について

## 6. 広報委員会

第1回 7月4日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度広報事業計画・報告について
- ・業者選定のためのプロポーザル

第2回 9月19日

- ・「トラックの日」広報イベントについて

第3回 12月9日

- ・令和2年度広報事業等について
- ・SBSラジオCM(サウンドロゴ付)の選定について

第4回 2月6日

- ・令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画(予算案)について
- ・令和2年度 道の駅「掛川」懸垂幕の「安全標語」募集について
- ・Future しずおかプロジェクト取材対象者について

## 7. 地方適正化事業委員会

第1回 8月22日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度適正化事業計画と実施経過について
- ・安全性評価事業Gマーク申請状況について
- ・県内商工会議所・商工会を通じた運送利用者である荷主等への改正事業法（荷主関連部分）の周知について

第2回 2月27日

- ・令和元年度適正化事業の進捗状況について
- ・令和2年度適正化事業計画および収支予算（案）等について

## 8. 環境対策委員会

第1回 7月8日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度事業計画（方針）について

第2回 2月21日

- ・令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画（案）並びに予算（案）について

視察研修

日時 10月3日

視察先 次世代ビークル展（千葉市・幕張メッセ）

参加者 環境対策委員4名、県ト協理事4名



## 9. 特別積合せ委員会

第1回 9月10日

- ・副委員長の選任について
- ・令和元年度活動計画等について
- ・各地区・各社の状況について

第2回 2月20日

- ・令和元年度活動事項ならびに令和2年度事業計画について
- ・貨物集配の駐車規制見直しに係る要望について
- ・各地区・各社の状況調査について

## 10. 労働委員会

第1回 7月10日

- ・正副委員長の選任について
- ・令和元年度事業計画について
- ・働き方改革関係セミナー・相談会等の実施計画（案）について

第2回 10月25日

- ・本年度の事業計画に係る実施状況について
- ・令和2年度の活動方針について

第3回 2月13日

- ・令和元年度事業実績について
- ・令和2年度事業計画（案）・予算（案）について

## 1 1. 災害対策委員会

第1回 7月17日

- ・正副委員長の選任について
- ・災害対策委員会の設置目的と基本方針について

第2回 10月17日

- ・各市町輸送拠点の運営に係る市町と各分室の輸送協定について
- ・令和2年度支部・分室委員会活動の方針について

第3回 2月26日

- ・令和元年度事業実績及び令和2年度事業計画（案）並びに予算（案）について
- ・市町との協定統一化に係る協定書（案）について

災害時緊急物資輸送に関する静岡県との意見交換会

1月30日、緊急物資輸送における体制構築に関して、静岡県と当会の認識を共有し連携を強化すべく、静岡県及び県下35市町の考え方の聞き取り並びに今後の取組事項等の確認について、県議会副議長立会いのもと、意見交換を実施した。

## 1 2. 建設機械運搬部会

(1) 全体会議 4月21日…出席24社（内、委任状5社）

- ・平成30年度事業報告に関する件
- ・令和元年度事業計画（案）に関する件
- ・任期満了に伴う役員改選に関する件

(2) 役員会

第1回 4月 3日

- ・平成30年度事業報告並びに平成31年度事業計画について
- ・全体会議の運営について
- ・各地区の状況について

第2回 4月21日

- ・全体会議運営に係わる最終確認について

第3回 6月 5日

- ・入会申込事業者について
- ・全体会議・研修会の実施報告について
- ・資格取得に関する助成事業の実施について
- ・各地区の状況について

第4回 8月 7日

- ・高速道路等における建設機械の輸送(積載時)の安全確保の徹底について
- ・各地区の状況について

第5回 10月 2日

- ・令和2年度全体会議について
- ・次回役員会について

- ・各地区の状況について

第6回 11月22日

- ・令和2年度全体会議について

第7回 1月22日

- ・令和元年度事業執行状況について
- ・令和2年度全体会議について
- ・各地区の状況について

第8回 3月6日

- ・入会申込事業者について
- ・令和2年度全体会議について
- ・次回役員会について
- ・各地区の状況について

### (3) その他（推進事業等）

#### ①建設機械輸送時における安全確保の周知徹底

高速道路等における建設用機材等輸送中の事故が多発したことから、中日本高速道路(株)東京支社から機材輸送に係る安全確保の徹底方要請があったことを受け、部会各社に対し、部会作成の「建設機械安全輸送マニュアル（作業編）」等を再配付するとともに、適切な積載と輸送中の安全確保について再徹底した。

#### ②技能資格等の取得助成

建設機械輸送業務に必要な各種技能資格の取得促進を図るため、当該資格の取得費用の一部助成を実施した。

## 1.3. 海上コンテナ部会

### (1) 全体会議 6月25日 出席41社（内、委任状23社）

- ・平成30年度活動報告に関する件
- ・令和元年度活動計画（案）に関する件
- ・任期満了に伴う部会役員及び委員の改選に関する件

### (2) 役員会

第1回 5月9日

- ・入会申込事業者について
- ・令和元年度海上コンテナ部会全体会議について
- ・平成30年度活動報告並びに令和元年度活動計画（案）について

第2回 6月25日

- ・全体会議の運営に係る最終確認について
- ・第61回（公社）全日本トラック協会 海上コンテナ部会総会について

### (3) 清水コンテナターミナル統一ID番号ステッカー制度の運用継続

清水コンテナターミナルにおいて、荷役作業員からの視認性向上などを目的として運用している統一ID番号ステッカー制度に基づき、同ステッカーの部会員保有車両への貼付を継続しました。また、令和元年度においては、同ステッカーを計800枚作成しました。

### (4) 国際海上コンテナ車両の運行の適正化

①特殊車両通行許可制度の見直しについて

国際海上コンテナ車両の申請手続きを現行の登録番号による申請方法から車両型式での申請に変更する等、特車申請手続きの簡素化および審査期間の短縮化に係る要望を、全ト協海上コンテナ部会とともに行いました。

②特殊車両通行許可制度（車両制限令違反等）への対応について

車両制限令違反に対する大口・多頻度割引停止装置等に関し、国際海上コンテナ輸送の場合、運送事業者のみの努力では軸重違反などを防止できない場合が想定されることから、全ト協海上コンテナ部会とともに、自ら積載状態を確認できない国際海上コンテナ輸送車両については軸重、重量に関する特例措置を求める等の要望を行いました。

③背高国際海上コンテナに係る「高さ指定道路」追加指定要望について

全日本トラック協会背高車両委員会が行う、「高さ指定道路（指定された道路については通行する車両の高さの最高限度を4.1mとする）の対象区間の拡大に係る追加要望の受付（とりまとめ）について対応しました。

④「国際海上コンテナ専用セミ・トレーラの運行について」の一部改正について

平成30年3月の道路法改正により創設された重要物流道路制度により、道路管理者が指定した道路を運行する国際海上コンテナ車(40ft背高)については、許可を必要とせずに通行できる措置が講じられ令和元年7月31日から運用が開始されました。許可不要で通行する場合には、国土交通大臣が定める書類を備え付けることが必要とされることから部会員宛での周知を行いました。

(5) 環境保全への取り組み

「清水港アイドリングストップ運動」を継続的に展開し、コンテナターミナルに出入りするトラック車両に対し、アイドリングストップとエコドライブを呼び掛ける等の街頭広報を実施しました。(年12回)

(6) 調査関係

①清水港コンテナターミナル等の所要時間計測のための実測調査について

国土交通省中部地方整備局による清水港コンテナターミナルの利用に係る所要時間やターミナル周辺の交通混雑の緩和・解消にむけた対応策を検討することを目的に実施した調査に部会役員会社が協力しました。

②特殊車両に関するアンケート調査（国交省）

平成26年度から実施してきた荷主への啓発活動に対して、活動の浸透度、また荷主の車両制限令の遵守状況等に関する調査について協力しました。

③「国際海上コンテナの陸上輸送の安全確保に向けた実態調査（国交省）」

「国際海上コンテナの陸上運送に係る安全対策会議」において策定した「国際海上コンテナの陸上における安全輸送ガイドライン・マニュアル」の周知状況に関する調査について協力しました。

④新型コロナウイルスによる影響調査（国交省）

自動車局貨物課より新型コロナウイルス感染症による貨物輸送の停滞の状況や各事業者の経営状況等について、今後の対応策を検討するための参考とすることを目的に実施した調査について協力をしました。

(7) 意見広告の出稿

コンプライアンスと安全輸送に取り組み、国際競争力の向上に貢献する部会活動をPRするため、全ト協海コン部会が「物流ニッポン」10月1日号に意見広告を出稿したことから、当部会として広告掲載に協賛しました。

- (8) 全日本トラック協会海上コンテナ部会（令和元年度総会）  
7月4日 神戸市内 副部長他出席
- (9) 全日本トラック協会海上コンテナ部会正副部長及び各トラック協会  
海上コンテナ部会長合同会議  
5月31日 全日本トラック協会 部長出席  
7月4日 神戸市内 全ト協推薦委員出席  
2月3日 東京都内 部長出席

#### 14. 引越部会

- (1) 全体会議 6月26日 出席18社(内、委任状10社)

- ・平成30年度活動報告に関する件
- ・令和元年度活動計画（案）に関する件
- ・任期満了に伴う部会役員の改選に関する件

- (2) 役員会

第1回 4月23日

- ・任期満了に伴う役員改選について
- ・平成31年（令和元年）度全体会議議案書（案）について
- ・平成30年度活動報告並びに平成31年（令和元年）度活動計画（案）について
- ・平成31年（令和元年）度全体会議及び研修会について

第2回 6月26日

- ・全体会議の運営に係る最終確認について

第3回 1月24日

- ・令和元年度全体研修会について
- ・引越繁忙期に係る分散引越啓発チラシについて

第4回 2月14日

- ・全体研修会の運営方確認について

- (3) 全体研修会

第1回 6月26日 18名参加

- ・演題「働き方改革の実現に向けて～生産性向上の取組事例～」
- ・講師 静岡働き方改革推進支援センター派遣の社会保険労務士

第2回 2月14日 12名参加

- ・演題「高速道路における交通事故防止等について」
- ・講師 静岡県警 高速道路交通警察隊長 久田 英之 氏

- (4) 引越繁忙期対策

例年、春の引越シーズンは1年で最も引越が集中する時期であることから、引越繁忙期においても引越事業のサービスレベルや輸送品質を保持するため、「令和2年引越繁忙期対策実施事項」を部会員各社へ送付しました。また、昨今の人手不足恒常化による引越作業への影響が出ていることから、全日本トラック協会がホーム



ページ上で公開する引越混雑見込み情報の案内や「分散引越にご協力を(チラシ)」も同様に部会員各社・各市町消費生活センター等に送付し、引越輸送の適正な対応について啓発を図りました。

(5) 引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)に係る対応

全日本トラック協会が、①安全・安心な事業者の見える化、②引越業界全体のコンプライアンスの向上、③引越における苦情やトラブルの防止を目的として、消費者に安全・安心な引越サービスを提供する事業者の情報を提供することにより、市場においてサービス品質により選択される環境を創出し、品質の向上を図るため、引越事業者又は引越事業者で構成する共通のサービス名称を使用しているグループを客観的に評価する「引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)標記制度について、制度と申請に関する周知を行いました。

(6) 全日本トラック協会引越部会

7月10日	名古屋市内	部会長出席
12月4日	全日本トラック協会	部会長出席

15. 冷凍・冷蔵部会

(1) 全体会議 6月27日 出席40社(内、委任状20社)

- ・平成30年度事業報告に関する件
- ・令和元年度事業計画(案)に関する件
- ・任期満了に伴う役員改選に関する件

(2) 役員会

第1回 4月18日

- ・平成30年度事業報告並びに令和元年度事業計画(案)について
- ・令和元年度全体会議について

第2回 6月27日

- ・令和元年度全体会議に係る最終確認について

第3回 11月19日

- ・令和元年度全体研修会について

第4回 2月14日

- ・全体研修会運営に係る確認について
- ・令和元年度収支見込み並びに次年度以降の視察研修の実施について

(3) 全体研修会 2月14日 30名参加

- ・テーマ 「高速道路における交通事故防止等について」
- ・講師 静岡県警察本部交通部高速道路交通警察隊 隊長 久田英之氏
- ・その他 引越部会との合同により開催

16. 青年部会

(1) 【全体会議・総会】

6月15日 静岡県トラック会館 部会員53名出席 委任状77名提出

①「全体会議」

- ・第1号議案 平成30年度事業報告・収支報告に関する件

- ・第2号議案 平成31年（令和元年）度事業計画（案）・収支計画（案）に関する件
- ・第3号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

②「総会」（静岡県トラック青年部会）

- ・第1号議案 部会規約改正（案）に関する件
- ・第2号議案 平成30年度収支報告・剰余金処分（案）に関する件
- ・第3号議案 平成31年（令和元年）度収支計画（案）に関する件

(2)【役員会】

第1回 5月13日 静岡県トラック会館 役員16名、オブザーバー1名出席

- ・平成31年（令和元年）度全体会議について
- ・平成30年度事業報告・収支報告並びに平成31年（令和元年）度事業計画（案）について
- ・平成31年（令和元年）度分室活動補助金（案）について
- ・平成31年（令和元年）度新役員について
- ・トラック青年部会 平成30年度収支報告並びに平成31年（令和元年）度収支計画（案）について
- ・トラック業界を取り巻く環境の説明会について
- ・埼玉県朝霞支部青年部会との交流会実施報告
- ・平成30年度全体研修会実施報告
- ・全ト協青年部会 年間行事予定報告
- ・分室活動補助金の支出状況報告

第2回 6月15日 静岡県トラック会館 役員21名、役員候補者8名出席

- ・平成31年（令和元年）度全体会議・総会について
- ・中部分室女性部会に対する絵本読み聞かせ道具の貸与について
- ・青年経営者等による先進的な取組事例に対する顕彰について

第3回 7月19日 静岡県トラック会館 役員16名出席

- ・広報イベントについて
- ・全ト協 青年部会中部ブロック大会について
- ・絵本読み聞かせ実施計画（案）について
- ・人材確保事業に実施について
- ・RORO 船利用促進にかかる大分県青年部会との交流会について
- ・山梨県トラック協会青年部会との交流会について
- ・全体会議・総会実施報告
- ・全ト協 青年部会関東ブロック大会実施報告
- ・全ト協 青年部会北海道ブロック大会実施報告

第4回 9月17日 静岡県トラック会館 役員15名出席

- ・全ト協 青年部会中部ブロック大会について
- ・絵本読み聞かせ実施計画について
- ・人材確保事業の実施について
- ・RORO 船利用促進にかかる大分県青年部会との交流会について
- ・山梨県トラック協会青年部会との交流会について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・全ト協 青年部会近畿ブロック大会実施報告

第5回 11月6日 静岡県トラック会館 役員17名出席

- ・絵本読み聞かせ実施計画について
- ・高校生を対象とした出張授業（業界説明会）について
- ・山梨県トラック協会青年部会との交流会について
- ・中部ブロック青年部協議会3団体合同勉強会について
- ・全体研修会開催計画（案）について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・全ト協 青年部会中部ブロック大会実施報告
- ・全ト協 青年部会東北ブロック大会実施報告
- ・全ト協 青年部会北陸信越ブロック大会実施報告
- ・全ト協 青年部会台風被災状況報告

第6回 1月16日 ペガサート静岡 役員17名出席

- ・全ト協 青年部会全国大会について
- ・全体研修会開催計画（案）について
- ・全ト協 青年部会台風被害に伴う義援金について
- ・令和2年度 青年部会予算（案）について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・山梨県トラック協会青年部会との交流会実施報告
- ・静岡県立駿河総合高等学校 校外キャリア学習実施報告
- ・中部ブロック青年部協議会3団体合同勉強会実施報告
- ・全ト協 青年部会四国ブロック大会実施報告
- ・全ト協 青年部会中国ブロック大会実施報告

第7回 3月7日 書面会議

- ・令和2年度 青年部会予算（案）について
- ・全体会議・総会実施計画（案）について
- ・令和2年度 青年部会年間活動計画（案）について
- ・分室活動補助金の支出状況報告
- ・全ト協 青年部会台風被害に伴う義援金報告
- ・全ト協 青年部会全国大会実施報告
- ・全ト協 青年部会九州ブロック大会実施報告

(3) 【(公社) 全日本トラック協会青年部会 中部ブロック大会】

10月18日 名古屋マリオットアソシアホテル（愛知県） 部会員48名出席

テーマ：誇りを形に！！ ～物流の未来へ～

講演：「今こそ時流に適した変革を～物流業界の現状と成功事例～」

講師：船井総研ロジ(株) エグゼクティブコンサルタント 高橋 竜二氏

(4) 【(公社) 全日本トラック協会青年部会 各ブロック大会】

6月28日	関東ブロック大会（群馬県）	部会長出席
7月5日	北海道ブロック大会（旭川市）	部会長・直前部会長出席
9月7日	近畿ブロック大会（大阪府）	直前部会長・副部会長1名出席
9月26日	東北ブロック大会（秋田県）	出席なし
10月25日	北陸信越ブロック大会（長野県）	部会長出席
11月9日	中国ブロック大会（岡山県）	部会長・直前部会長出席

- 1 1月29日 四国ブロック大会（香川県） 出席なし  
 1月24日 九州ブロック大会（大分県） 直前部会長・副部会長1名・部会員1名出席
- (5) 【中部ブロック青年部協議会代表者会議】
- 4月16日 三重北勢地域地場産業振興センター(三重県) 部会長・副部会長1名出席  
 6月18日 名古屋マリオットアソシアホテル(愛知県) 部会長・副部会長1名出席  
 8月20日 岐阜市文化産業交流センター(岐阜県) 部会長・副部会長1名出席
- 1 1月26日 福井県織協ビル(福井県) 部会長出席
- (6) 【(公社)全日本トラック協会青年部会 全国代表者協議会研修会】
- 6月11日 東貨健保会館(東京都) 部会長・直前部会長出席
- 1 1月11日 全日本トラック総合会館(東京都) 部会長出席  
 2月20日 全日本トラック総合会館(東京都) 部会長出席

(7) 【社会貢献活動】

① 「絵本読み聞かせ」

子供達にトラック運送業が担う大切な役割を伝え、夢や憧れを抱いてもらうことを目的に、県内3地区の公立幼稚園を対象に絵本の読み聞かせ会を開催した。また、長年の活動が評価され、(公社)「小さな親切」運動静岡県本部から実行章を受賞した。

東部地区	11月	5日	富士市立天間幼稚園	園児55名	部会員7名出席
中部地区	10月	30日	静岡市立安倍口こども園	園児26名	部会員7名出席
西部地区	11月	25日	湖西市立白須賀幼稚園	園児49名	部会員7名出席

② 「台風被害に伴う義援金」

全日本トラック協会青年部会が台風15号・19号の被災者支援を目的に全国の青年組織に義援金を募ることとなり、静岡県からは130,000円を寄付した。

(8) 【人材確保対策事業】

① 「物流授業」

静岡県立駿河総合高等学校が校外キャリア学習と題し、授業の一環として各業界の事業所見学を実施しており、物流業界の事業所見学について労働委員会と共催で青年部会において授業の受け入れを実施し、同校1年生17名に対し運送業界の魅力をPRした。

12月 4日 静岡県トラック会館 部会員7名出席

(9) 【他団体との交流会等】

① 「山梨県トラック協会青年部会との交流会」

中部横断自動車道の開通に伴い今後、物流拡大が期待される山梨県とのネットワーク構築を目的に山梨県の青年部会と交流会を開催した。

11月29日 華やぎの章 慶山(山梨県) 部会員10名出席

② 「全国産業資源循環連合会青年部協議会中部ブロック・倉庫業青年経営者協議会との交流会」

昨今、発生が危惧されている南海トラフ地震等の災害時に、中部県の運送業、倉庫業、廃棄物処理業の3業種が力を合わせることで、2次災害、3次災害を防ぐことが期待されることから、勉強会を通じて各団体の防災知識の向上及びネットワーク形成に寄与することを目的に3団体の交流会を開催した。

12月 9日 じゅうろくプラザ(岐阜県) 部会員3名出席

(10) 【(公社) 全日本トラック協会青年部会全国大会】

2月21日 京王プラザホテル(東京都) 部会員25名出席

大会テーマ: ~誇りを形に!! 物流の未来へ~

- ・青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰
- ・青年部会活動報告
- ・整備実習用トラック活用状況と高校生の就職観について
- ・研修(パネルディスカッション)

テーマ: 働く意識を変えるーJAL 再生から学ぶ経営者のあり方

講師: ㈱MTG 取締役会長 大田嘉仁氏(京セラ㈱ 元取締役執行役員常務、日本航空㈱ 元専務執行役員)

17. 女性部会

(1) 全体会議 6月14日 静岡県トラック会館 部会員67名(内、委任状34)

第1号議案 平成30年度事業報告・収支報告に関する件

第2号議案 平成31年(令和元年)度事業計画(案)・収支計画(案)に関する件

第3号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

(2) 役員会

第1回 4月25日 役員7名・オブザーバー1名出席

- ・平成30年度収支報告・平成31年(令和元年)度活動収支計画(修正案)について
- ・平成31年(令和元年)度女性部会全体会議・全体研修会について
- ・役員改選に伴う3役候補の選出について
- ・平成31年(令和元年)度事業計画について
- ・平成31年(令和元年)度トラック体験乗車会について

第2回 6月14日 役員8名出席

- ・平成31年(令和元年)度女性部会全体会議(総会)について
- ・トラック体験乗車会の進捗状況について
- ・新規事業について

第3回 8月29日 役員6名出席

- ・全ト協女性部会・全国研修会の参加について
- ・トラック体験乗車会について
- ・中部ブロック研修会の開催について
- ・少女8人制サッカー大会の協賛について

第4回 12月20日 役員7名出席

- ・全ト協女性部会 中部ブロック研修会について
- ・全ト協女性部会 スローガンの検討について
- ・静ト協女性部会 第2回全体研修会について

第5回 2月28日 役員7名出席

- ・令和元年度第2回全体研修会(3/11)について
- ・令和元年度事業報告(進捗)について
- ・令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)について
- ・令和2年度女性部会全体会議(総会)・全体研修会について
- ・令和2年度全ト協女性部会中部ブロック研修会(静岡)について

・使用済み切手の贈呈について

(3) 全体研修会

① 6月14日 静岡県トラック会館 部会員31名出席

テーマ 『働き方改革における事業所の対応について』

① 全力で働き・全力で休む

② パートタイム労働法の改正に関する説明

講師 静岡労働局 労働基準部 監督課長 恩田基弘 氏

静岡労働局 雇用環境・均等室 指導主任 鍋田康介 氏

(4) 社会貢献事業

① 児童養護施設の児童を対象にトラックを身近に感じてもらうため「トラック体験乗車会」を実施した。

日時 11月30日 10時～11時30分 部会員11名出席

場所 児童養護施設『清明寮』（浜松市南区新橋町）

参加者 幼児～中学生、施設職員 30名

② 女性の活躍と健全な児童育成に資するため、「少女8人制サッカー大会」へ協賛し、上位入賞チームに対しサッカーボールの贈呈を行うとともに運営に協力した。

2019カトレアミニカップ（U-10）

日時 2月8日 9時～15時30分 部長・副部長1名出席

場所 富士川河川敷 憩いの広場 A・Bグラウンド

参加者 県内女子13チーム 260名

③ 使用済み切手収集・寄贈

部会員事業所等で使用済み切手を収集し、「小さな親切」運動静岡県本部を経由して、公益財団法人ジョイセフへ寄贈しました。

(5) 全日本トラック協会女性部会中部ブロック女性部協議会

6月17日 愛知県トラック協会（愛知県） 部長 出席

2月14日 ザ・グランクレール（愛知県） 部長 出席

(6) 全日本トラック協会女性部会 全国代表者協議会

7月 3日 全日本トラック総合会館（東京都） 部長 出席

(7) 全日本トラック協会女性部会全国研修会・交流会

9月13日 明治記念館（東京都） 部会員4名 出席

(8) 全日本トラック協会女性部会中部ブロック研修会

2月14日 ザ・グランクレール（愛知県） 部会員19名出席

18. 支部・分室会議

(1) 支部理事会

【東部支部】

○理事会(委員会合同会議)

第1回 6月20日 ホテルグランド富士 東部支部理事・委員会委員20名出席

・平成30年度事業報告並びに収支決算書・会計報告について

・令和元年度事業計画並びに収支予算(案)について

・正副支部長・正副委員長の選任について

- ・令和2年度東部支部全体会議日程について
- 第2回 9月12日 東部分室 東部支部理事15名参加
  - ・令和元年度事業計画実施について
  - ・委員会運営について
  - ・伊豆分室の東部分室への合流について
- 第3回 12月16日 東部分室 東部支部理事18名参加
  - ・令和元年度事業について
  - ・令和2年度事業計画(案)並びに予算について
- 第4回 2月19日 ホテルグランド富士 東部支部理事、委員22名出席
  - ・全体研修会について
  - ・令和元年度収支決算見込並びに令和2年度事業計画(案)・収支予算(案)について
  - ・東部支部全体会議について

○正副支部長会議

- 第1回 8月9日 東部分室 正副支部長4名出席
  - ・令和元年度東部支部事業について

○研修会

- 2月19日 ホテルグランド富士 会員85名参加
- テーマ：『トラック運送事業者のための人材確保セミナー』
- 講師：日本PMIコンサルティング(株) 小坂 真弘 氏

【中央支部】

○理事会(委員会合同会議)

- 第1回 6月12日 グランディエールブケトーカイ 支部理事・委員会委員39名出席
  - ・正副支部長及び正副委員長の選任について
  - ・平成30年度支部事業報告並びに収支決算について
  - ・令和元年度支部事業計画並びに収支予算について
- 第2回 8月27日 静岡県トラック会館 支部理事18名出席
  - ・中央支部委員会事業計画(案)について
  - ・中央支部交通安全街頭広報活動について
  - ・物流フォーラムの開催について
  - ・今後のスケジュールについて
- 第3回 12月17日 グランディエールブケトーカイ 支部理事他32名出席
  - ・中央支部研修会(案)について
  - ・令和2年度支部事業計画(案)について
  - ・(災害対策)県との協定に基づく運営体制について
  - ・令和2年度支部全体会議について
- 第4回 2月3日 静岡県トラック会館 中央支部理事15名出席
  - ・令和2年度支部事業計画(案)並びに支部予算(案)について
  - ・令和2年度支部全体会議開催(案)について

○支部執行役員会

- 第1回 7月11日 静岡県トラック会館 正副支部長4名出席

- ・中央支部物流フォーラムについて
- ・令和2年度中央支部全体会議について
- ・令和元年度中央支部事業計画について
- ・今後の予算執行見込みについて



第2回 12月10日 静岡県トラック会館 正副支部長・委員長8名出席

- ・中央支部研修会（案）について
- ・令和2年度支部事業計画（案）について
- ・（災害対策）県との協定に基づく運営体制について
- ・令和2年度支部全体会議について

#### ○研修会

2月26日 静岡県トラック会館 会員110名出席

テーマ：『運送会社の人材確保対策と「働き方改革」対応策』

講師：社会保険労務士・行政書士 瀧澤 学 氏

### 【西部支部】

#### ○理事会

第1回 5月22日 西部分室 西部支部理事13名出席

- ・西部支部長他の選任について
- ・西部支部委員長他の選任について
- ・物流フォーラムについて

第2回 8月22日 西部分室 西部支部理事14名出席

- ・西部支部の運営について
- ・物流フォーラムについて
- ・西部支部の委員会について
- ・次回の開催について

第3回 2月18日 掛川グランドホテル 西部支部理事14名出席

- ・令和元年度支部・分室事業報告・収支決算について
- ・令和2年度支部・分室事業計画（案）・収支予算（案）について
- ・支部長表彰について
- ・物流セミナー（荷主懇談会）について

※第3回支部理事会に引続き、支部・分室合同役員会を開催した。

#### (2) 分室全体会議

伊豆分室	5月25日	西伊豆町	西伊豆クリスタルビューホテル
東部分室	5月22日	沼津市	沼津リバーサイドホテル
富士分室	5月23日	富士市	富士トラックサービスセンター
清庵分室	5月24日	静岡市	清水グランドホテル
静岡分室	5月16日	静岡市	ホテルアソシア静岡
中部分室	5月17日	藤枝市	ホテルオーレ藤枝
中遠分室	5月17日	掛川市	掛川グランドホテル
西部分室	5月17日	浜松市	グランドホテル浜松
北遠分室	5月10日	浜松市	オークラアクトシティホテル浜松



## 19. 事務局長会議

### 第1回 6月25日

- ・委員の委嘱並びに支部・分室の委員会体制について
- ・支部・分室の共有ファイル作成について
- ・チャリティーゴルフ大会について
- ・令和元年度分室事業検討会議について
- ・令和2年度支部全体会議について
- ・安全運転コンクール結果報告書の提出方依頼について
- ・全国トラック事業者大会について
- ・令和元年度自民党党员継続党費について

### 第2回 9月6日

- ・支部・分室の委員会活動について
- ・支部・分室の事務運営について
- ・消費税増税対策について
- ・東部・伊豆分室の合流について
- ・分室の会計処理について
- ・チャリティーゴルフ大会の取り纏めについて

### 第3回 12月7日

- ・分室・事業検討会議について
- ・支部の事務取扱について
- ・令和元年度「支部長表彰」候補者推薦について

### 第4回 3月19日

- ・令和元年度支部長表彰について
- ・入会マニュアル制定について
- ・支部・分室理事会の「書面審議」について
- ・経費支出基準の一部改定について
- ・第19回静岡協親睦チャリティーゴルフ大会について
- ・分室・会議室貸出書類の改定について

## 20. その他の会議

### (1) 外部の会議

全日本トラック協会・中部トラック協会、関係機関並びに団体の主催する会議に、正副会長、理事、委員、事務局がそれぞれ出席しました。

### (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会「静岡県輸送検討会」「静岡県輸送連絡調整会議」への参加

#### ○ 7月3日 プラサヴェルデ301・302会議室

- ・競技日程の決定状況について
- ・伊豆会場の輸送ルート検討状況について
- ・富士会場の輸送ルートについて
- ・会場周辺交通対策について
- ・地方輸送センターについて

- ・テストイベントについて
- ・静岡県輸送連絡調整会議（第4回）について
- ・今後のスケジュールについて
- 7月16日 静岡市産学交流センター 6階会議室
  - ・静岡県輸送連絡調整会議設置要綱改正について
  - ・競技日程の決定状況について
  - ・輸送ルート等の検討状況について
  - ・会場周辺の交通対策について
  - ・テストイベントについて
  - ・今後のスケジュール（案）について
- 10月29日 沼津商工会議所 大会議室
  - ・テストイベントについて
  - ・富士会場の関係者・観客輸送ルートの検討状況について
  - ・伊豆会場の関係者・観客輸送ルートの検討状況について
  - ・会場周辺交通対策について
  - ・今後のスケジュールについて
- 12月4日 プラサヴェルデ 301・302 会議室
  - ・富士会場の関係者・観客輸送ルートの検討状況について
  - ・伊豆会場の関係者・観客輸送ルートの検討状況について
  - ・会場周辺交通対策について
  - ・地方会場輸送センターについて
  - ・静岡県輸送連絡調整会議（第5回）について
  - ・今後のスケジュールについて
- 1月27日 沼津商工会議所 大会議室
  - ・静岡県輸送連絡調整会議設置要綱改正について
  - ・輸送ルート等の検討状況について
  - ・会場周辺の交通対策について
  - ・会場周辺のTDM施策について
  - ・静岡県輸送センターについて
  - ・今後のスケジュールについて
- (3) トラック事業の労働力確保対策検討会への参加
  - 第1回 4月22日 中部運輸局 11階運輸大会議室
    - ・トラック事業の労働力確保に向けた取り組みにかかる報告について
    - ・トラック事業の労働力確保対策アクションプラン今後の進め方について
- (4) 静岡県道路交通渋滞対策推進協議会への参加
  - 第1回 9月27日 静岡国道工事事務所 会議室
    - ・静岡県内の渋滞対策の推進
    - ・実施した対策の効果・影響の検討
    - ・今後の渋滞対策
- (5) 健康管理支援事業連絡会議への参加
  - 第1回 4月23日 静岡運輸支局 会議室

- ・「健康経営について～健康宣言&健康経営優良法人認定～」について
  - ・今後の取り組みについて
- (6) 海フェスタしずおか実行委員会設立総会への参加
- 第1回 11月 8日 ホテルアソシア静岡4階
- ・2018年度「海フェスタしずおか」事業報告及び収支決算について
  - ・2019年度「海フェスタしずおか」事業報告及び収支決算について
  - ・清算残金の取り扱い(案)について
  - ・海フェスタしずおか実行委員会の解散について
- (7) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動静岡大会への参加
- 日時 11月 9日 13時30分～16時00分
- 会場 掛川市文化会館シオーネ。
- 内容 式典：薬物乱用防止功労者等表彰、大会宣言採択  
講演：「さらば、哀しみのドラッグ」(講演者 花園大学水谷客員教授)
- (8) 静岡県暴力追放・銃器根絶県民大会への参加
- 日時 11月26日 13時30分～15時30分
- 会場 富士宮市民文化会館
- 内容 式典：暴力追放活動功労表彰、大会宣言採択  
講演：反社会的勢力の根絶に向けて(講演者 疋田弁護士)

## IV 監査会等

- 野呂伸一郎公認会計士による監査
  - 4月15日
- 協会監事による監査
  - 4月19日
- 税理士法人アークネットによる月例監査
  - 本部監査 4月12日、6月17日、7月17日、8月19日、9月20日、  
10月28日、11月27日、12月24日、1月21日、  
2月20日、3月24日
  - 分室監査 4月12日、7月29日、10月25日、1月29日、3月24日
  - 支部監査 4月12日、10月25日、3月24日
- 交付金事業関係ヒアリング等
  - 4月25日 平成30年度交付金事業実績及び平成31年度交付金事業計画
  - 11月28日 交付金事業10月末執行状況ヒアリング
  - 2月25日 交付金事業1月末執行状況ヒアリング

## V 会員の現況

令和2年3月31日現在における会員の現況は、次の表1～4のとおりです。

表1 事業種別会員数（主たる事業種別）

	一般	条件	特別 積合せ	特定	第2種 利用	第1種 利用	霊柩	急便	計
伊豆	22	0	0	0	0	0	1	0	23
東部	207	1	2	2	0	2	1	0	215
富士	231	2	1	2	1	4	2	0	243
清庵	128	4	1	1	0	1	1	1	137
静岡	121	4	6	2	1	1	2	0	137
中部	171	1	2	1	0	1	3	0	179
中遠	175	2	0	0	0	0	0	0	177
西部	205	5	2	2	0	1	2	0	217
北遠	40	0	1	0	0	0	2	0	43
合計	1,300	19	15	10	2	10	14	1	1,371

表2 車両規模別会員数

	1～5両	6～ 10両	11～ 20両	21～ 30両	31～ 50両	51～ 100両	101両～	保有 車両なし	計
伊豆	5	8	6	2	2	0	0	0	23
東部	25	43	58	43	23	18	4	1	215
富士	20	57	92	30	24	12	4	4	243
清庵	17	23	31	20	18	19	8	1	137
静岡	7	21	45	21	24	12	6	1	137
中部	14	43	47	24	25	18	6	2	179
中遠	8	46	45	21	31	18	8	0	177
西部	14	45	57	32	38	22	8	1	217
北遠	6	6	10	7	7	6	1	0	43
合計	116	292	391	200	192	125	45	10	1,371

表3 積載量別車両数

	2トン まで	3.5トン まで	5トン まで	8トン まで	10トン まで	12トン まで	15トン まで	24トン まで	24トン 超	計
伊豆	85	81	24	29	28	25	28	10	8	318
東部	1863	1536	191	251	303	330	1334	166	138	6,112
富士	293	699	148	117	339	543	2141	375	121	4,776
清庵	388	754	165	218	355	717	981	1138	533	5,249
静岡	1273	1606	281	204	246	281	833	84	55	4,863
中部	366	1247	122	279	214	497	1552	308	138	4,723
中遠	686	1463	151	290	351	365	1903	301	118	5,628
西部	887	2132	178	425	552	303	1677	157	100	6,411
北遠	155	498	50	50	65	84	370	37	25	1,334
合計	5,996	10,016	1,310	1,863	2,453	3,145	10,819	2,576	1,236	39,414

表4 車種別車両数

	普通	小型	けん引	被けん引	特殊車両	計
伊豆	258	33	11	16	0	318
東部	5,256	240	299	317	0	6,112
富士	3,759	86	445	486	0	4,776
清庵	2,726	161	734	1,625	3	5,249
静岡	4,201	402	127	133	0	4,863
中部	3,745	130	400	444	4	4,723
中遠	4,630	195	356	447	0	5,628
西部	5,392	257	344	418	0	6,411
北遠	1,163	36	77	58	0	1,334
合計	31,130	1,540	2,793	3,944	7	39,414

## VI 各種事業活動

### 〔1〕経営改善事業

トラック運送事業における適正取引の推進を図るため、コストに見合った適正な運賃・料金の収受に向けた取組み、原価意識の向上、ドライバーの長時間労働の抑制等労働環境の改善、トラック運送業の生産性向上等に係る各取組みを推進するとともに、ホワイト物流推進運動に協会として取り組むべく自主行動宣言により本運動に参画しました。

## 1. 荷主企業等の理解と協力によるトラック輸送における取引環境と長時間労働の改善に向けた取組みについて

### (1) 静岡県ホワイト物流推進運動地方説明会

トラック業界の生産性向上や物流の効率化を促進しトラックドライバーが働きやすい環境づくりを目的に、国土交通省が関係省庁と連携し進める「ホワイト物流推進運動」の地方説明会（中部運輸局静岡運輸支局主催）が6月28日、静岡市のグランシップで開かれ、荷主企業等に働き方改革と物流の安定性確保の必要性を唱えるとともに、同運動への賛同を求めました。

### (2) 改正貨物自動車運送事業法（荷主関連部分）への周知活動

トラックドライバーの働き方改革を進め、コンプライアンス確保ができるよう、改正貨物自動車運送事業法において、荷主に対する国土交通大臣による働きかけの規定として、①荷主の配慮義務の新設 ②荷主への勧告制度の拡充 ③違反原因行為をしている疑いがある荷主に対する国土交通大臣による働きかけ等が設けられ、これらの荷主関連部分について令和元年7月1日から施行されました。これにより、荷主の理解、協力の下で働き方改革と法令遵守を進めることができるよう、改正事項に係る周知リーフレットを県内商工会議所および商工会を通じて商工業者等に配布しました。



【配布時期】 令和元年8月～11月

【配布先】 15商工会議所・35商工会加盟の商工業者 約87,000社

【配付物】 改正貨物自動車運送事業法「荷主関連部分」に係る周知リーフレット

### (3) 「ホワイト物流」推進運動の荷主企業への周知活動

ドライバー不足が深刻化するトラック運送業界では、生産性の向上・物流の効率化および女性や60代以上の運転者等も働きやすい労働環境の実現に取り組むことが重要となっており、国土交通省、経済産業省および農林水産省では、この問題に対処し、国民生活や産業活動に必要な物流の確保に向け、「ホワイト物流」推進運動を展開し、荷主企業に運動への理解と賛同表明を呼び掛けています。このホワイト物流推進運動に関し、荷主企業の更なる賛同・協力を得るため、周知リーフレットを県内商工会議所および商工会を通じて商工業者等に配布しました。



【配布時期】 令和2年1月～3月

【配布先】 14商工会議所・35商工会加盟の商工業者 約83,000社

【配付物】 「ホワイト物流」推進運動に係る周知リーフレット

## 2. 標準貨物自動車運送約款の浸透等について

### (1) 標準貨物自動車運送約款適用事業所標示ステッカーの再作成と再配付

商法の改正（平成31年4月1日商法及び国際海上物品運送法の一部を改正する法律の施行）に伴い、標準貨物自動車運送約款等が一部改正され、平成31年3月8日付公布、同年4月1日から施行されたことを受け、会員事業者に対して、本改正内容の周知徹底を図ること及び約款の掲示等適切な対応を促すことを目的として、新たな標準運送約款（掲示版・冊子版）及び標準貨物自動車運送約

款適用事業所標示ステッカーを作成・配付しました。

### 3. トラック輸送における取引環境・労働時間改善に向けた取組みの推進

国（運輸局・労働局）、学識経験者、荷主（経済）団体、労働団体、運送事業者で組織される「静岡県トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会（丹下博文座長：愛知学院大学教授）」では、トラックドライバーの長時間労働の抑制に向けた環境整備を進めるため、次の取組みを推進しました。



#### (1) 地方協議会の開催

第13回 日時 10月30日 15:00～17:00

場所 静岡県トラック協会 4階 研修室

出席者 委員10名、オブザーバー1名

議題 協議事項

- ・協議会の経過と令和元年度の開催計画について
- ・令和元年度アドバンス事業について
- ・KPI事業について
- ・最近のトラック運送事業に関する取組等について
- ・トラック運送業の働き方改革に向けた厚生労働省の取組について

第14回 日時 3月19日（書面決議）

議題 協議事項

- ・令和2年度富士地区における紙・パルプ輸送に関する実証実験について
- ・令和2年度KPI（重要業績評価指標）診断の募集について

#### (2) 「トラック運送事業者におけるKPI導入の手引き」の作成・配布

中小トラック運送事業者自らが経営の効率化（経営改善・基盤強化）に取り組むために有効な手段とされる「物流KPI（重要業績評価指標）」の導入を普及させることを目的として、平成28～30年度の3カ年で実施したKPI導入調査事業対象12社（年度ごと4社×3年度）の取組み事例をまとめるとともに、導入のポイントや考え方、導入の効果などをわかりやすく解説した手引書（ガイドライン）を2,000部作成し、会員事業所および関係行政等各機関に配布しました。



#### (3) トラック運送事業者のためのKPI（重要業績評価指標）導入セミナーの開催

会員企業を対象に実施したKPI取組み事例で構成・作成した手引書を活用し、KPIの導入メリットや考え方、KPI設定による業務改善の進め方についてのセミナーを開催しました。

第1回 11月27日 9社11名参加

第2回 1月16日 20社22名参加

### 4. 中小事業者のための経営力強化セミナー（全3回）の開催

中小トラック運送事業者における適正取引の推進および経営の効率化を図り、喫緊の課題であるドライバー等人手不足に対応するため、全3回に渡り、税理士を講師に招き、異なる内容でワーク形式による実践的な講習内容のセミナーを開催しました。

- 第1回 9月25日 静岡県トラック会館 16社17名参加  
「会社の健康診断をしよう！～自社と同業他社の決算書比較～」
- 第2回 10月23日 静岡県トラック会館 17社17名参加  
「会社の経営計画を策定しよう！～自社必要資金と必要利益～」
- 第3回 11月20日 静岡県トラック会館 15社16名参加  
「経営者のための事業承継～10年先の会社を考える～」

#### 5. 原価計算活用セミナーの開催

人材確保や働き方改革への対応が喫緊の課題であるトラック運送事業の安定した輸送力の確保と、持続的かつ収益力のある産業として発展させていくためには、原価を適切に把握することにより、適正運賃・料金を収受し、労働環境の改善を図ることが必要であることから、全ト協との共催によりセミナーを開催しました。

12月13日 静岡県トラック協会研修センター 45名参加

#### 6. 運行管理者試験対策のための勉強会の実施

会員事業所における運行管理者（資格保有者）の充足を図るため、受験者を対象とした試験対策のための勉強会を次のとおり開催しました。

- 第1回試験（令和元年8月）対策（会場） 静ト協研修センター
  - ①7月20日（104名受講）
  - ②8月8日（63名受講）
- 第2回試験（令和2年3月）対策（会場） 静ト協研修センター
  - ①2月1日（98名受講）
  - ②2月12日（51名受講）

#### 7. 引越講習会の開催

引越利用者に対するサービスのレベルアップを図ることを目的とした引越講習制度に係る「引越基本講習」を次のとおり開催しました。

- ①引越基本講習 8月6日 10:00～16:00 31名受講
- ②引越管理者講習 10月18日 10:00～16:00 39名受講

#### 8. 大型車両の通行の適正化対策（通行許可の適正な取得等の啓蒙）

##### （1）特殊車両の通行の適正化に関する講習会の開催

国土交通省の道路老朽化対策に係る大型車両の通行適正化の方針に基づく関係法令および通達等の周知と特車通行許可取得の徹底を図るための「特車講習会」を次のとおり開催しました。また、8月の講習から、期間限定でストリーミング配信を実施しました。

- ①特車申請制度概要等（初心者向け）[インターネット通信型講習]
  - 5月10日 13:30～15:30 26名受講
- ②オンライン申請等 [インターネット通信型講習]
  - 8月19日 13:30～15:30 12名受講
- ③特車申請制度の改正状況等 [インターネット通信型講習]
  - 12月9日 13:30～15:30 8名受講



(2) 特殊車両の適正運行の促進（好事例の募集）

国交省中部地方整備局が主導する「大型車通行適正化に向けた中部地域連絡協議会」の特殊車両の適正運行に対する取組みの事例募集について協力しました。

①第1回（4月） ②第2回（10月）

9. 重要物流道路の第2次指定に向けた指定要望道路区間の収集について

平成31年4月1日に現在使用中の道路約3万5千kmが「重要物流道路」として、国より指定（第1次指定）されましたが、さらに年度内に、未供用（計画中及び建設中）の道路区間についても指定（第2次指定）される予定であることから、本県関係の重要物流道路への指定を要望する道路区間についての情報収集を行い、全ト協を通じて要望しました。

10. 高速道路におけるトラック隊列走行実証実験

国土交通省と経済産業省が2022年の商業化に向けて取組む高速道路でのトラック隊列走行について、2020年度に高速道路（新東名）での後続車無人隊列走行を実現することを目指しており、2019年6月25日から2020年2月28日まで、新東名高速道路（浜松いなさIC～長泉沼津IC）において、トンネル等の道路環境や夜間走行も含めた多様な自然環境下での技術検証と信頼性向上を図るため隊列走行の公道実証が行われました。

11. 近代化基金融資事業

会員が行う物流施設の整備・福利厚生施設の整備、車両・荷役機械等の購入に要する資金に対して、第1次、第2次、第3次公募期間中に申込みのあった73件1,447,671千円（うち、ポスト新長期規制適合車融資分は57件1,138,410千円）を商工中金静岡支店に推薦しました。

12. 近代化基金

会員事業者が行うトラック・ターミナル等物流施設の整備、福利厚生施設の整備、車両の購入に要する資金に対する融資を円滑に推進するため、近代化基金を積み立てました。

今年度積立額 10,000,000円

近代化基金現在高 3,174,000,000円

13. 運転資金等利子助成事業 助成件数 205件 38,559,000円

14. 信用保証料助成事業 助成件数 45件 3,877,000円

15. トラック運送業界の働き方改革実現に向けたアクションプランセミナーの開催

全日本トラック協会が、トラック運送業界における働き方改革を推進するために策定した「トラック運送業界の働き方改革実現に向けたアクションプラン」の周知とトラック運送事業者が、時間外労働の上限規制をはじめとした働き方改革に適切に対応するためのセミナーを全日本トラック協会との共催により開催しました。



日時 8月5日 13時30分～15時40分

受講者 88社116名

場所 静岡県トラック協会 5階 大会議室

講師 公益社団法人全日本トラック協会 企画部 次長 小川裕史氏

## 16. 働き方改革に係るセミナー・相談会、専門家派遣の実施

政府が推進する働き方改革の実現に向け、特に経済基盤が脆弱である中小企業・小規模事業者等を中心に、長時間労働の是正、非正規雇用労働者の待遇改善、生産性向上による賃金引き上げ、人手不足の緩和に向けた取り組みを支援するため、47都道府県に設置した静岡働き方改革推進支援センター（厚生労働省静岡労働局委託）より社会保険労務士を講師として招きセミナー等を開催しました。

### ①セミナー・相談会

日時 10月～1月

場所 県内6カ所

参加者 セミナー162名・個別相談19名

### ②専門家派遣（無料相談）

日時 12月～3月

利用者 12会員事業所

## 17. ドライバーの雇用状況調査

ドライバーの高齢化の高まりと若年層の確保が課題となるなか、今後の雇用対策に資するため、全会員事業者を対象としてドライバーの雇用状況調査を7月に実施しました。

## 18. 雇用対策

### (1) 物流の仕事、施設見学会の実施

#### ①物流の職場体験セミナー（インターンシップ）

少子高齢化が進み労働人口が減少する中、将来的な物流業界への人材確保の観点から、物流業界を就職対象の最優先の選択肢としてもらうよう高校生等を対象とした「職場体験セミナー」を実施しました。

第1回 10月 5日 富士センコー運輸株式会社

大学生 9名

第2回 10月26日 静岡石油輸送株式会社

高校、高等専修、専門、短大、大学生 40名

第3回 11月16日 昭和冷凍株式会社

高等専修、専門、短大、大学生 55名

#### ②伊豆市立修善寺中学校の1年生を対象に職場体験会を実施

11月26日 富士センコー運輸株式会社 中学生33名

11月26日 徳三運輸倉庫株式会社 中学生35名

#### ③静岡県立駿河総合高等学校の1年生を対象に校外キャリア学習を実施

12月 4日 静岡県トラック協会（労働委員会・青年部会） 高校生17名

### (2) 物流業界（トラック）就職相談会の開催

物流業界への就職促進を図るため、会員事業所と求職者のマッチングの機会「物流業界（トラック）就職相談会」を延べ31回開催し、事業者158社と求職者406名が面談等を実施しました。

①日時 4月15日 13時30分～15時30分



- 場 所 ハローワーク沼津 (沼津市)  
 参加者 会員6社・求職者17名
- ②日 時 4月17日 9時30分～11時30分  
 場 所 ハローワーク静岡 (静岡市駿河区)  
 参加者 会員3社・求職者21名
- ③日 時 4月17日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク静岡 (静岡市駿河区)  
 参加者 会員5社・求職者11名
- ④日 時 4月24日 9時30分～11時30分  
 場 所 ハローワーク浜松 (浜松市中区)  
 参加者 会員7社・求職者16名
- ⑤日 時 4月24日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク浜松 (浜松市中区)  
 参加者 会員7社・求職者13名
- ⑥日 時 6月13日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク御殿場 (御殿場市)  
 参加者 会員4社・求職者5名
- ⑦日 時 6月17日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク沼津 (沼津市)  
 参加者 会員8社・求職者15名
- ⑧日 時 6月18日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク清水 (静岡市清水区)  
 参加者 会員5社・求職者11名
- ⑨日 時 6月19日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク富士宮 (富士宮市)  
 参加者 会員3社・求職者9名
- ⑩日 時 7月 2日 13時30分～15時30分  
 場 所 大黒屋ビル (富士市)  
 参加者 会員4社・求職者9名
- ⑪日 時 7月 3日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク焼津 (焼津市)  
 参加者 会員4社・求職者11名
- ⑫日 時 7月 9日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク掛川 (掛川市)  
 参加者 会員6社・求職者9名
- ⑬日 時 7月16日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク島田 (島田市)  
 参加者 会員5社・求職者7名
- ⑭日 時 7月17日 9時30分～11時30分  
 場 所 ハローワーク静岡 (静岡市駿河区)  
 参加者 会員4社・求職者17名
- ⑮日 時 7月17日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク静岡 (静岡市駿河区)  
 参加者 会員5社・求職者7名
- ⑯日 時 7月22日 13時30分～15時30分  
 場 所 ハローワーク三島 (三島市)  
 参加者 会員6社・求職者18名



- ⑰日 時 7月23日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク磐田（磐田市）  
参加者 会員4社・求職者14名
- ⑱日 時 7月24日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク浜松（浜松市中区）  
参加者 会員8社・求職者37名
- ⑲日 時 10月29日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク磐田（磐田市）  
参加者 会員4社・求職者18名
- ⑳日 時 11月5日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク島田（島田市）  
参加者 会員6社・求職者7名
- ㉑日 時 11月6日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク焼津（焼津市）  
参加者 会員4社・求職者7名
- ㉒日 時 11月12日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク掛川（掛川市）  
参加者 会員5社・求職者20名
- ㉓日 時 11月13日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク清水（静岡市清水区）  
参加者 会員4社・求職者9名
- ㉔日 時 11月14日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク御殿場（御殿場市）  
参加者 会員4社・求職者8名
- ㉕日 時 11月18日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク沼津（沼津市）  
参加者 会員5社・求職者21名
- ㉖日 時 11月19日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク三島（三島市）  
参加者 会員6社・求職者8名
- ㉗日 時 11月20日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク富士宮（富士宮市）  
参加者 会員3社・求職者6名
- ㉘日 時 11月21日 9時30分～11時30分  
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）  
参加者 会員5社・求職者19名
- ㉙日 時 11月21日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）  
参加者 会員5社・求職者13名
- ㉚日 時 11月26日 13時30分～15時30分  
場 所 大黒屋ビル（富士市）  
参加者 会員4社・求職者6名
- ㉛日 時 11月27日 13時30分～15時30分  
場 所 ハローワーク浜松（浜松市中区）  
参加者 会員9社・求職者17名

(3) ハローワーク職員を対象とした業界説明会の開催

ハローワークの職員に対する物流業界の現状と課題等に関する説明会を延べ

25回開催し、同所職員延べ216名が受講しました。

- ①日 時 4月15日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク沼津（沼津市）  
参加者 ハローワーク職員13名
- ②日 時 5月13日 13時30分～14時10分  
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）  
参加者 ハローワーク職員7名
- ③日 時 5月13日 14時30分～15時10分  
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）  
参加者 ハローワーク職員5名
- ④日 時 5月21日 13時30分～14時10分  
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）  
参加者 ハローワーク職員8名
- ⑤日 時 5月21日 14時30分～15時10分  
場 所 ハローワーク静岡（静岡市駿河区）  
参加者 ハローワーク職員10名
- ⑥日 時 6月13日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク御殿場（御殿場市）  
参加者 ハローワーク職員8名
- ⑦日 時 6月17日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク沼津（沼津市）  
参加者 ハローワーク職員15名
- ⑧日 時 6月18日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク清水（静岡市清水区）  
参加者 ハローワーク職員11名
- ⑨日 時 6月19日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク富士宮（富士宮市）  
参加者 ハローワーク職員7名
- ⑩日 時 7月 2日 11時00分～11時40分  
場 所 大黒屋ビル（富士市）  
参加者 ハローワーク職員13名
- ⑪日 時 7月 3日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク焼津（焼津市）  
参加者 ハローワーク職員6名
- ⑫日 時 7月 9日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク掛川（掛川市）  
参加者 ハローワーク職員7名
- ⑬日 時 7月16日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク島田（島田市）  
参加者 ハローワーク職員5名
- ⑭日 時 7月22日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク三島（三島市）  
参加者 ハローワーク職員4名
- ⑮日 時 7月23日 11時00分～11時40分  
場 所 ハローワーク磐田（磐田市）  
参加者 ハローワーク職員10名
- ⑯日 時 10月29日 11時00分～11時40分



- 場 所 ハローワーク磐田（磐田市）  
 参加者 ハローワーク職員112名
- ⑰日 時 11月5日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク島田（島田市）  
 参加者 ハローワーク職員7名
- ⑱日 時 11月6日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク焼津（焼津市）  
 参加者 ハローワーク職員8名
- ⑲日 時 11月12日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク掛川（掛川市）  
 参加者 ハローワーク職員12名
- ⑳日 時 11月13日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク清水（静岡市清水区）  
 参加者 ハローワーク職員10名
- ㉑日 時 11月14日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク御殿場（御殿場市）  
 参加者 ハローワーク職員5名
- ㉒日 時 11月18日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク沼津（沼津市）  
 参加者 ハローワーク職員7名
- ㉓日 時 11月19日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク三島（三島市）  
 参加者 ハローワーク職員8名
- ㉔日 時 11月20日 11時00分～11時40分  
 場 所 ハローワーク富士宮（富士宮市）  
 参加者 ハローワーク職員7名
- ㉕日 時 11月26日 11時00分～11時40分  
 場 所 大黒屋ビル（富士市）  
 参加者 ハローワーク職員11名

（4）静岡県内に就職を希望する任期満了退職予定隊員等（自衛隊員）の合同企業説明会へ出展し業界のPRをしました。

日 時 7月10日 12時30分～15時40分  
 場 所 御殿場高原ホテル（御殿場市）  
 対 象 自衛隊隊員50名

（5）業界を将来の就職する際の選択肢として検討いただくために、静岡県内の高校生が多数参加する進路相談会へ出展し業界のPRをしました。

日 時 6月18日 14時00分～18時30分  
 場 所 ツインメッセ静岡南館（静岡市駿河区）  
 対 象 静岡県内の高校生、担当教諭、保護者

（6）静岡県と静岡労働局が主催の「大学生等就職フェア」において、VRトラック運転シュミレーター体験コーナー等を設置して業界のPRをしました。

日 時 12月 8日 13時00分～16時00分  
 場 所 グランシップ（静岡市駿河区）  
 対 象 大学生等33名



(7) 静岡労働局・ハローワークと連携し物流の仕事見学会を県内会員事業所10カ所において開催しました。

(8) 物流業界の現状に理解を求めするため、静岡県内の高校で開催される高校課外授業に参加し業界のPRをしました。

日 時 9月20日 14時30分～15時20分

場 所 島田樟誠高等学校（島田市）

対 象 高校2年生137人

#### 19. 「静岡県産業人材確保・育成対策県民会議」への参画

静岡県が主導する「静岡県産業人材確保・育成対策県民会議」に参画し、県内トラック運送事業者のドライバー不足の解消等について、人口減少社会に対する物流の観点から、行政と連携し、人材確保と育成の推進について検討しました。

第1回 10月23日 10時00分～ 静岡県庁別館8階第1会議室

- ・産業人材確保・育成施策の進捗状況
- ・意見交換

## 〔2〕交通事故・労働災害防止対策

全ト協の「トラック運送事業における総合安全プラン2020」の目標達成に向け、事業用トラックを第1当事者とする死亡事故件数を車両1万台当たり「1.5」以下（全国統一目標）を目指し、次の事故防止対策等に取り組みました。

### 1. 運転適性診断（一般／初任／適齢）の受診促進の支援等

常設型診断機器の各分室への設置、および可搬用診断機器の貸出等受診環境の維持に努め、診断受診料の一部助成を実施し受診促進を図りました。

診断種別	実施方法（受診機関・機器等）		受診者数		助成額
			内訳	計	
①一般診断	NASVA 静岡支所（ナスバネット）		3,311名	3,398名	7,948,500円
	静岡県自動車学校		30名		
	昭和自動車学校		21名		
	総合自動車学校		25名		
	田方自動車学校		11名		
	警察庁方式	分室常設機器（7分室）		1,402名	4,136名
貸出機器		本部（3基）	1,051名		
		東部分室（1基）	431名		
		富士分室（1基）	384名		
		中遠分室（1基）	267名		
		西部分室（1基）	601名		
②初任診断	NASVA 静岡支所（ナスバネット）		2,396名	3,581名	8,236,300円
	ヤマトスタッフサプライ（出張診断）		504名		
	静岡県自動車学校		135名		
	昭和自動車学校		55名		
	総合自動車学校		397名		
	田方自動車学校		94名		

③適齢診断	NASVA 静岡支所 (ナスバネット)	375 名	689 名	1,584,700 円
	ヤマトスタッフサプライ(出張診断)	166 名		
	静岡県自動車学校	48 名		
	昭和自動車学校	12 名		
	総合自動車学校	81 名		
	田方自動車学校	7 名		
助成対象者計 (警察庁方式除く)		7,668 名	17,769,500 円	
受診者数計		11,804 名		

## 2. 運行管理者講習受講料助成

種別	NASVA 静岡支所	ローカル ネット	静岡県 自動車学校	田方 自動車学校	計	助成額
① 一般講習	1,743 名	221 名	54 名	36 名	2,054 名	4,313,400 円
② 基礎講習	654 名	31 名	97 名	56 名	838 名	2,681,600 円
合計	2,397 名	252 名	151 名	92 名	2,892 名	6,995,500 円

## 3. 交通事故防止対策・安全運行支援のための助成事業

交通事故防止と輸送の安全確保のための取組みを支援する観点から、ドライブレコーダ、先進技術を用いた安全装置等安全運行支援のための装置・機器等の導入に係る費用の一部補助を行いました。

### (1) 安全装置等導入促進助成事業

①後方視野・側方視野確認支援装置(バックアイカメラ・サイドビューカメラ)

886 装置 17,551,000 円 ※ 静岡協予算対応分

②車両横滑り時制動力・駆動力制御装置

678 装置 6,780,000 円

③ふらつき注意喚起

696 装置 6,960,000 円

### (2) ドライブレコーダ機器導入促進助成

①運行管理連携型 300 台 5,936,000 円

②標準型 681 台 9,607,000 円

### (3) EMS 機器導入促進助成

①ドライブレコーダ一体型 515 台 15,450,000 円

②単機能型 430 台 4,300,000 円

### (4) 運転記録証明書交付申請助成

21,495 名 13,779,330 円

### (5) ドライバー定期健康診断受診助成

598 社 16,308 名 16,308,000 円

### (6) 脳ドック・心臓ドック受診料助成

48 社 270 名 2,696,000 円

## 4. 交通・労働災害防止対策事業

### (1) 睡眠時無呼吸症候群 (SAS) スクリーニング検査助成

健康障害等に起因する事故の未然防止の一環として、睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査に係る費用の一部助成を行いました。



1, 374名 3, 435, 000円

(2) 交通・労働災害防止の取組み（陸災防静岡県支部との連携）

- ①交通労災死亡事故抑止カレンダーの作成配布（毎月実施）
- ②職場における安全対策（健康管理・過労死防止等）の啓蒙周知（適時対応）

(3) セミナー・講習会の実施等

- ①「運輸ヘルスケアナビシステム®」を活用した定期健康診断のフォローアップ及び睡眠時無呼吸症候群対策セミナー

4月25日 22名受講 静岡県トラック会館

- ②60分でわかるトラック重大事故対策セミナー

6月10日 61名受講 静岡県トラック会館

- ③事故防止セミナー

2月18日 117名受講 静岡県トラック会館

5. 安全運転コンクールの実施

静岡県警察本部、静岡運輸支局の後援による安全運転コンクールを4月1日から6月30日までの3か月間にわたり展開し、無事故無違反に努めました。当会における成績審査会を7月26日に開催し成績優秀事業所の選考を行い、7月31日の自動車連合会合同審査会において、被表彰事業者（当会関係各表彰計434チーム）を決定しました。表彰式は9月13日、静岡市のグランシップにて行われました。

(1) 実施結果等

参加チーム数	1,434 チーム	
報告チーム数	1,106 チーム	
報告車両数	28,134 両	
総走行キロ数	375,282,624 キロ	
期間中の 事故発生 状況	件数	128 件（内、有責 92件）
	死者	3 名（内、有責 0名）
	傷者	165 名（内、有責124名）

(2) 被表彰事業所

【一般表彰（365チーム）】

- 静岡県警察本部長・静岡県自動車連合会長連名表彰（6チーム）

株式会社ハマキョウレックス、トヨタ輸送関東株式会社、  
愛知車輛興業株式会社、株式会社マルノウチ、  
株式会社東洋陸送社、明治ロジテック株式会社

- 静岡運輸支局長・静岡県自動車連合会長連名表彰（6チーム）

松浦梱包輸送株式会社、日本運輸株式会社、泰平運輸株式会社、  
此花運輸株式会社、ホンダ運送株式会社、東洋メビウス株式会社静岡支店

- 静岡県自動車連合会長表彰（6チーム）

三笠運輸株式会社、コイト運輸株式会社本社営業所、  
八洲輸送株式会社、コイト運輸株式会社榛原営業所、  
朝日ヶ丘運輸株式会社、株式会社湧美輸送

- トラック協会長表彰（347チーム）

【特別表彰（67チーム）】

- 静岡県自動車連合会長特別表彰（2チーム）

此花運輸株式会社、朝日ヶ丘運輸株式会社

○トラック協会長表彰（65チーム）

【交通安全功労者等表彰上申（県交通安全対策協議会会長表彰）】

○交通安全運転コンクール優良自動車業界団体

明治ロジテック株式会社

○交通安全優良団体

株式会社東洋陸送社

## 6. 正しい運転・明るい輸送運動の実施

交通・労働災害事故の防止、環境保全および輸送秩序の確立により、円滑な輸送の達成を図り、年末年始の輸送繁忙期における安全・安心な輸送サービスを提供することを目的に、11月16日から1月10日を運動期間として実施しました。また、本運動期間中における優良事業所については、静岡県トラック協会長表彰、全日本トラック協会長表彰、静岡県交通安全協会長表彰が授与されました。

【静岡県トラック協会長表彰（12事業所）】

株式会社大洋ライン、ケーエム運輸有限会社、佐藤総業有限会社、  
静愛運輸株式会社、大昭倉庫株式会社、株式会社スグル貨物運輸、  
清水臨港通運株式会社、駿遠自動車株式会社、株式会社ツカサ、  
アイカーゴ有限会社、駿遠運送株式会社浜松支店、  
株式会社トータルユソウシステム

【全日本トラック協会長表彰（4事業所）】

静北運輸株式会社、増田運送株式会社、株式会社イワタ輸送センター、  
スペースプランニング株式会社

【交通安全協会長表彰（3事業所）】

静北運輸株式会社、増田運送株式会社、株式会社イワタ輸送センター

## 7. トラックドライバー・コンテスト静岡県大会の実施

交通事故防止の推進と安全意識の高揚を目的として、事業用トラックドライバーに求められる運転技能と専門的知識を競い合う「第51回トラックドライバー・コンテスト静岡県大会」を静岡県警察本部、静岡運輸支局の後援等により開催しました。

開催日時 7月13日(土) 9:40～15:30

開催会場 中部運転免許センター（静岡市葵区）

出場者 47名

(内訳) 選抜の部30名…11トン12名、4トン14名、トレーラ(参考)4名  
一般の部17名…11トン12名、4トン 5名

また、県大会選抜の部(3部門)の成績優秀者を10月26～28日に茨城県ひたちなか市で開催された全国大会に本県代表として派遣しました。

## 8. 自動車点検整備推進運動

国交省が推進する自動車点検整備推進運動(強化月間9月1日～10月31日)に基づき、トラック運送事業者に義務付けられている自動車点検整備の確実な励行と車輪脱落事故や車体フレームの腐食などの不具合等による事故の防止と不正改造の防止の徹底を図りました。

## 9. 年末年始の輸送等に関する安全総点検

中部運輸局が定めた実施項目に基づき、安全管理・安全対策等の実施状況、関係法令等の遵守状況、施設等の点検整備状況、テロ対策及び新型インフルエンザ等対策の実施状況等の自主点検等を各事業場において実施し、年末年始期における輸送の安全確保と事故の未然防止を図りました。

## 10. 交通安全運動の実施

静岡県交通安全対策協議会、中部運輸局、全日本トラック協会等が定める重点実施項目等に基づき、次の各交通安全運動を展開し交通安全の推進を図りました。

- 春の全国交通安全運動 5月11日～ 5月20日
- 夏の交通安全県民運動 7月11日～ 7月20日
- 秋の全国交通安全運動 9月21日～ 9月30日
- 年末の交通安全県民運動 12月15日～12月31日

## 11. 安全パトロールの実施

交通安全運動期間等に併せて各分室における管内各事業所の安全パトロールを実施し、輸送の安全確保、安全運行の徹底、労務管理等の適正化（帳票類の作成、保存等）」等について指導を行いました。

分 室	延べ出動回数	延べ出動人員	延べ走行距離
伊 豆	16回	39名	1,927.0km
東 部	42回	49名	1,346.3km
富 士	110回	219名	1,746.1km
清 庵	41回	51名	988.5km
静 岡	19回	35名	385.1km
中 部	42回	57名	1,714.1km
中 遠	24回	50名	1,060.0km
西 部	36回	107名	1,654.6km
北 遠	21回	45名	774.0km
計	351回	652名	11,595.7km

## 12. 交通安全啓発DVDの作成及び県下小中高校等への贈呈

交通安全対策事業の一環として、児童・生徒等の事故防止を目的とした「交通安全啓発DVD（小学生篇／中高生篇）」を作成し、3月17日、静岡県教育委員会においてDVD贈呈式を行い、佐野会長、加藤交通安全対策委員長より木苗教育長にDVDが手渡されました。

当該DVDは、当会が実施する交通安全教室において、雨天時等に屋外でトラックを用いた教習ができない場合に屋内上映用として使用するとともに、県内の学校（小学校、中学校、特別支援学校、高等学校 計1,002校）に対し贈呈し、各学校における安全指導等の場での活用を促進することにより交通安全の啓発を図りました。



### 1 3. 交通安全啓発グッズ等の購入

交通安全啓発のための配布用グッズを次のとおり購入し配布しました。

- ・クイックタッチゴムライナー 3, 000 双
- ・飲酒運転しま洗車タオル 1, 500 枚
- ・あおり運転しま洗車タオル 1, 500 枚

### 1 4. 交通安全教室で使用するダミー人形等の購入

交通安全教室を分室単位において実施推進するにあたり、実施状況を勘案し、中遠分室用にダミー人形及びマイクアンプを購入し設置しました。

## 〔3〕 総合物流対策事業

トラック運送事業経営の健全化を図るため、自動車関係諸税の簡素化・負担軽減等、高速道路通行料金の引下げや大口多頻度割引制度の堅持及び更なる割引の充実等に係る要望活動等を全ト協と連携し展開した他、行き過ぎた規制緩和の見直し、法令遵守の徹底、業界の社会的地位の向上のための事業を次のとおり推進しました。

### 1. 税制改正等に関する要望

「私どもトラック運送事業者は、国民生活と産業活動を支える公共的物流サービスの担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力しております。トラック運送事業者は、社会との共生を図るため、積極的に事故防止対策や環境性能の高いトラックの導入などに取り組んでおり、また、東日本大震災など大規模災害における緊急支援物資輸送においては、トラック業界の総力を挙げて全力で取り組んでまいりました。しかしながら、平成2年の規制緩和以降、事業者数の増加に伴う過当競争により、適正運賃の収受が困難な状況にあり、また、昨今、労働力不足が顕著となっており、トラック運送事業は他産業に比べて「長時間労働・低賃金」の状況にあります。このような状況の中、平成31年4月から働き方改革関連の法律が施行され、国では「自動車運送事業の働き方改革の実現に向けた政府行動計画」に基づき、荷主との協力による取引環境の改善や長時間労働の抑制等に係る諸対策が講じられており、それを踏まえ、トラック運送業界では、昨年度策定した「トラック運送業界の働き方改革実現に向けたアクションプラン」の普及に努め、労働生産性の向上や多様な人材の確保・育成などに積極的に取り組んでおります。引き続き、行政、荷主、トラック運送事業者など関係者が一体となって、トラック輸送が国民生活と経済のライフラインとしての機能を果たしていけるよう、厳しい状況の中ではありますが、公共的なトラック輸送サービスの維持確保を図るため、自動車関係諸税や高速道路料金の更なる引下げなど負担軽減、渋滞箇所の緩和措置などの道路環境の整備について、また、労働条件の改善について、あらためて真摯に受け止めていただきたい。」として、令和2年度税制改正・予算に関し、本県選出自由民主党衆参国会議員等に対して下記により要望しました。

《 静岡県選出自由民主党衆参国会議員との懇談会・交流会の開催 》

日 時 9月14日(日) 15:30～18:00

場 所 ホテルセンチュリー静岡 5階 サルビア・プラタナス

出席者 静岡県選出国會議員 9名、国會議員秘書 1名  
トラック協会常任理事 15名、副分室長 1名  
内 容 ①令和元年度税制改正・予算に関する要望  
②意見交換  
③交流会



《 大口よしのり衆議院議員への税制改正・予算に関する要望 》

日 時 9月9日(月) 17:50~18:10  
場 所 グランディエール・ブケ東海 4階  
出 席 者 大口よしのり衆議院議員、議員秘書  
会長、専務理事、常務理事  
内 容 令和2年度税制改正・予算に関する要望



《 自民党県議会議員への道路整備等に関する要望 》

日 時 10月 9日(水) 18:00~19:40  
場 所 ホテル沼津キャッスル  
出 席 者 自民党静岡県議会議員 6名  
正副会長 2名・東部支部長他 10名  
内 容 道路整備等における効果的な陳情方法  
国道414号線早期開通  
伊豆縦貫道の2車線化  
愛鷹スマートインターから南下する道路の拡張  
漁港の再開発

《 自民党物流振興議員連盟への道路整備・開発行為等に関する要望 》

日 時 11月21日(金) 16:00~16:40  
場 所 静岡県庁本館3階 自民党役員会室  
出 席 者 自民党物流振興議員連盟杉山会長他県議会議員 5名  
正副会長 4名・常勤理事 2名  
内 容 インターチェンジ付近の開発行為に関する要望  
道路整備に関する要望 他

《 浜松三ヶ日・豊橋道路(仮称)の道路計画に関する要望 》

日 時 7月5日(金) 10:50~12:40  
場 所 西部分室1階 会議室  
出 席 者 浜松河川国道事務所・浜松市道路企画課・浜松市商工会議所  
西部分室理事 2名・常勤理事 1名

内 容 浜松三ヶ日JCTから三河港までの道路整備に関する要望  
三遠南信道路とのアクセスを要望 他

令和2年度税制改正に関する要望と税制改正大綱の主な内容

要 望 事 項	令和2年度税制改正大綱(令和元年12月20日閣議決定)の主な内容 <small>※( )内は大綱の該当ページ</small>
1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減の実現	
(1) 一般財源化により課税根拠を失った軽油引取税の旧暫定税率廃止	・平成21年度税制改正において軽油引取税が一般財源化された際、税率水準の検討を行ったが、地球温暖化対策の観点、また国・地方の苦しい財政状況を踏まえて税率水準を維持することとされた経緯等を踏まえて、検討すべきとされており、要望は見送られた。
(2) 自動車税における営自格差見直し反対	・自動車税における営自格差は堅持された。
(3) 自動車重量税の道路特定財源化	・自動車重量税の道路特定財源化について、要望は見送られた。
2. 特例措置の延長	
(1) 物流総合効率化法に基づく特例措置の延長	・一部見直しの上、適用期限が2年延長された。(P41)
(2) 少額資産即時償却の延長	・常時使用する従業員数の要件を500人以下(現行1,000人以下)に引き下げる等した上で、適用期限が2年延長された。(P60)
(3) 地方拠点強化税制の延長	・特定建物等を取得した場合の特別償却又は税額控除制度の適用期限が2年延長された。(P53) ・雇用者数が増加した場合の税額控除制度について、一部要件の変更を行った上で、適用期限が2年延長された。(P53) <small>(※いずれも地方活力向上地域等におけるもの)</small>
3. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等について固定資産税の軽減措置の適用	・固定資産税の軽減措置の適用について、要望は見送られた。

令和2年度予算に関する要望と令和元年度補正予算案・令和2年度予算案の主な内容

要 望 事 項	令和元年度補正予算案・令和2年度予算案の主な内容
1. 高速道路料金の更なる引下げ	<b>1. 令和元年度補正予算案</b> 令和元年度補正予算案については、令和元年12月13日に閣議決定した。 (1) 令和元年度末で期限を迎える、自動車運送事業者のETC2.0搭載車を対象とした高速道路料金の大口・多頻度割引50%枠について、令和2年度末(令和3年3月末)まで継続するための予算として、78.49億円が措置された。 (2) トラック運送業における労働生産性の向上や持続的な経営の確保を図るため、荷役作業の効率化に資する機器(テールゲートリフター、ユニック車、フォールドデッキ)の導入支援のための予算として、1億円が措置された。 (3) 物流ネットワーク強化のため、三大都市圏環状道路等の整備や財政投融資を活用した新名神高速道路の6車線化、トラック隊列走行の実現に向けた準備・調査を実施する。(補正予算113.69億円、財政投融資5,500億円)
2. 働き方改革実現のための諸対策に係る補助・助成の拡充	
3. 道路の積極的な活用に向けた諸施策の実現	<b>2. 令和2年度予算案</b> 令和2年度予算案については、令和元年12月20日に閣議決定した。 (○トラック運送事業関係) ①最先端の低炭素型ディーゼルトラック導入補助、電気トラック導入補助(39.65億円)＜環境省連携事業＞ ②車両動態管理システム、予約受付システム等導入支援(41.5億円)＜経済産業省連携事業＞ ③次世代自動車(GNGトラック、ハイブリッドトラック)普及促進(5.12億円の内数) ④事故防止対策(先進安全自動車、デジタル式運行記録計等の導入等)支援推進事業(8.74億円の内数) ⑤働き方改革の推進(輸送品目別の取組の強化、ホワイト物流推進運動の展開等)(0.95億円) ⑥健康起因事故防止のための運転者向けスクリーニング検査の普及促進(0.4億円) ⑦輸送効率化(連結トラック導入、スワップボディコンテナ車両導入)支援事業(7.8億円の内数)＜環境省関係＞ (○道路関係) ①効率的な物流ネットワークの強化(4,304億円) ・三大都市圏環状道路等の整備推進、安全・円滑な物流等のための道路ネットワーク構築等の推進、ダブル連結トラックによる省人化、特車通行許可の効率化、高速道路インフラ活用策の検討 等 ②災害時における人流・物流の確保(4,094億円) ・ミッシングリンク等の整備の推進、大雪時の車両の立ち往生を防止・軽減するための除雪体制の強化等 ③交通安全対策の推進(1,688億円) ・高速道路の暫定2車線区間の4車線化及び付加車線設置等の推進、SA・PA駐車マス不足解消等 ④道路ネットワークによる地域・拠点の連携(2,579億円) ・地域・拠点をつなぐ高速道路ネットワークの構築、スマートICの活用等 (○厚生労働省関係) ①中小企業・小規模事業者等に対する働き方改革推進支援事業(91億円) ・「働き方改革推進支援センター」における長時間労働の是正、同一労働同一賃金に係る窓口相談の実施等 ②自動車運送業、建設業、情報サービス業における勤務環境の改善(84億円) ・生産性向上を図り時短に取り組むための助成金の活用促進、取引環境・長時間労働改善ガイドラインの周知等
4. 環境対策及び省エネ対策のための補助	
5. 交通安全対策のための補助	
6. フェリー等利用に対する補助・助成制度の創設	
7. 下関北九州道路の早期実現	

## 〔4〕環境対策事業

社会との共生と環境にやさしいトラック輸送を目指し、エコドライブの推進、「トラックの森」づくり事業等の地球温暖化防止に向けた取組みの他、先進環境対応型ディーゼル車等低公害車両の普及等の交通環境対策を推進し、次の環境対策事業に取り組みました。

### 1. 自動車排出ガス「ポスト新長期」規制適合車融資（近代化基金融資）事業

近代化基金融資事業の一環として、トラックから排出される窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）及び粒子状物質（PM）の更なる低減を図るため、「ポスト新長期規制」適合車融資（近代化基金融資）事業を実施しました。

### 2. 低公害車導入促進助成事業

ディーゼル車の保有や運行に係る法規制等が強化される中、CNG天然ガスやハイブリッド等の地球環境にやさしい低公害車（貨物自動車）の導入促進を図るため、導入費用の一部助成を行いました。

助成台数 7台（CNG車1台、ハイブリッド車6台）

助成額 709,000円 ※静ト協予算対応分

### 3. 自動車排出ガス最新規制等適合ディーゼル車導入助成事業

窒素酸化物（NO<sub>x</sub>）や浮遊粒子状物質（SPM）の環境基準を継続的・安定的に達成し地球温暖化防止を図るため、最新排ガス規制等適合ディーゼル車導入費用の一部を助成しました。

助成件数 418台（大型319台、普通99台）

助成額 36,850,000円

### 4. エコタイヤ装着助成事業

燃料消費量を抑えるとともに、走行時のCO<sub>2</sub>排出量を削減し環境に優しいエコタイヤの購入・装着に係る費用の一部を助成しました。

助成件数 12,638本 助成額 31,595,000円

### 5. グリーン経営等環境経営認証取得促進助成事業

環境負荷の少ない運送事業経営への取組みを推進するため、「グリーン経営」及び「エコアクション21」の環境経営認証の取得（新規または更新）に係る費用の一部を助成しました。

#### ①グリーン経営認証

助成件数 56件（新規1・更新55）

助成額 1,150,000円

#### ②エコアクション21認証

助成件数 3件（新規0・更新3）

助成額 60,000円

### 6. グリーン経営認証取得促進のためのガイドライン講習会の開催

日時 4月23日 13:30～16:30 参加者9名

場所 静岡県トラック会館4階研修室

講師 （公財）交通エコロジー・モビリティ財団

### 7. ふじのくにCOOLチャレンジへの協賛

静岡県地球温暖化防止活動センターが「ふじのくに地球温暖化対策実行計画（静岡県地球温暖化対策地域推進計画）」における温室効果ガスの削減目標達成のための具体的な施策の一つとして実施する県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ」に協賛しました。

#### 8. 静岡市森林環境アドプト事業への寄付

静岡市森林環境アドプト実行委員会が二酸化炭素を削減吸収するために必要な森林整備を行い、森林の公益的機能の将来にわたる持続的な維持、向上を図ることを目的として実施する森林環境アドプト事業について、同事業の趣旨に賛同するとともに寄付を行いました。

#### 9. 「トラックの森」づくり事業

トラック運送業界の地球温暖化対策の一環として、温暖化要因であるCO<sub>2</sub>を削減し地球環境改善に寄与することを目指し、周智郡森町の協力を得て、同町伝倉沢の町有林内に「トラックの森」として設置したフィールド（約5.8ha）で取り組んでいる森林育成事業に関し、除草、植栽等の作業を行い、森林の育成・整備に努めました。

- ①会員参加による下草刈り 9月28日実施（会員106名参加）
- ②定期除草（刈払）作業 9月・2月実施
- ③植栽工事 9月実施（ヤマモモ16本を植栽）



#### 10. 「トラックの森」づくり絵画コンクールの実施

「トラックの森」づくり事業を展開する周智郡森町の小学4～6年生を対象に「森づくりと環境」をテーマとする絵画作品を募集し、応募64作品の中から10作品（最優秀1・優秀2・佳作7）を選考決定し、入選者表彰式を11月17日、森町産業祭において行いました。入選作品を含む応募全作品は、森町文化会館（11月7日～17日）で展示しました。また、同町内におけるトラックの森づくりが10周年を迎えたことから、森町内の小学生を対象に記念グッズ（文房具）を贈呈しました。



#### 11. 「トラックの森」づくりラッピングトラック

「トラックの森」づくり事業の地域社会への更なる認知度アップとトラック運送業界のイメージアップを図るため、森町運送（有）（中遠分室）の協力を得て、「トラックの森」づくり絵画コンテストの入賞10作品をおもに地元を運行するトラックのボディ（4t車）にプリントしました。



#### 12. エコドライブ啓発グッズの作成

会員事業者におけるエコドライブの啓発を推進するため、エコドライブのメッセージ入り携帯トイレを作成し配布しました。



### 〔5〕貨物自動車運送適正化事業

貨物自動車運送事業法に基づいて、静岡県貨物自動車運送適正化事業実施機関として中部運輸局長の指定を受けている静岡県トラック協会は、同法第39条に定める各



号事業について、貨物自動車運送事業に関する輸送秩序の確立、輸送の安全を阻害する行為の防止、事故防止等を図るため、運輸支局等関係行政機関と連携して、県内の貨物自動車運送事業所に対する巡回調査指導、実態調査、法令遵守に係る啓発等を実施しました。

### 1. 貨物自動車運送事業者に対する事業所巡回指導

地方適正化事業計画に基づき、巡回指導計画を策定し、静岡県内の貨物自動車運送事業者の認可営業所に対する巡回調査指導を次のとおり実施しました。

事業所巡回 実施状況 (事業法 第39条 第1号事業 -①)						
区分/巡回種別	通常巡回	新規巡回	再巡回	特別巡回	その他	計
会 員	伊豆	10		1		11
	東部	143	3	5	1	152
	富士	99	3	3	1	106
	清庵	65	2	1	1	69
	静岡	65	4	1	3	73
	中部	71	4	1	1	77
	中遠	65	2	2	2	71
	西部	78	6	1	2	87
	北遠	21	1	1		23
(会員計)	617	25	16	11	669	
未会員	226	42	11	1	280	
巡回件数合計	843	67	27	12	949	

### 2. 街頭検査等による啓発活動

運輸支局、警察等の関係機関とともに街頭検査等を実施し、不正改造・整備不良車両の排除、過積載運行、速度超過等の違反運転行為、危険運転の防止等輸送の安全確保、その他コンプライアンスの徹底等の啓発・広報に努めました。(延べ6回実施)

実施日	実施場所	実施内容/参加機関等(当会以外)	実施台数
10月7日	東名足柄SA (上り)	九都県市ディーゼル車流入規制広報 静岡県・神奈川県・東京都・NEXCO	109台
10月16日	国道150号 (静岡市駿河区)	不正軽油路上抜き取り調査・撲滅広報 静岡県・運輸支局・石油商組合	30台
10月30日	東名浜名湖SA	タイヤ点検 タイヤ協会・国交省・NEXCO中日本	46台
12月16日	東名浜松IC流入口	年末交通事故防止 高速隊・高速安協・NEXCO中日本	300台
12月18日	東名足柄SA (下り)	年末交通事故防止 高速隊・高速安協・NEXCO中日本	350台
12月19日	東名日本坂PA (上り)	年末交通事故防止 高速隊・高速安協・NEXCO中日本	300台

### 3. 街頭パトロールの実施

運輸支局からの要請による街頭パトロールを次のとおり実施しました。

① 2月17日 浜松市浜北区 所在不明事業者の状況確認（営業所住所地）

4. 貨物自動車運送事業における輸送秩序確立のための措置等

(1) トラック運送事業に関わる法令遵守の徹底(フォローアップ)

各事業者における法令遵守の徹底を図るため、事業に関わる法令や制度についての措置や対応の周知を目的とした適正化指導講習会等を次のとおり開催しました。

①貨物運送事業に対する労働時間等説明会

実施日	場 所	参加者数	講習内容等	講師等
10月18日	東部分室	34社42名	○改正貨物自動車運送事業法の「規制の適正化」「事業者の遵守事項等」 ○時間外労働の上限規制 ○年5日の有給休暇取得の義務化 ○個別相談等	○静岡運輸支局（担当官） ○静岡労働局（担当官） ○静岡働き方改革推進センター（社労士等）
10月23日	中部分室	56社66名		
10月24日	富士分室	85社95名		
10月29日	中遠分室	43社57名		
11月6日	協会本部	67社83名		
11月12日	東部分室	49社60名		
11月15日	西部分室	55社75名		

②働き方改革の実務と採用・定着力向上セミナー

日 時	場 所	参加者数	講習内容等	講師等
11月6日	協会本部	45社55名	①時間外労働の上限規制、年休5回取得義務付け・36協定等の実務的対応 ②働き方改革を考慮した人材の採用と定着	社会保険労務士
11月12日	東部分室	21社22名		
11月15日	西部分室	66社84名		

(2) 飲酒運転の撲滅、危険運転(あおり・ながらスマホ)の防止対策の徹底

静岡県内に営業所を置く運送事業者が関連する飲酒事案が続発したため、この種事案の再発防止の徹底とともに、危険運転行為を防止し輸送の安全確保を推進するため、巡回時及び全会員事業者に「飲酒運転・あおり運転・ながらスマホ運転絶対禁止宣誓書」を提出願うとともに、静岡運輸支局宛て提出しました。

(3) 適正化啓発（事故防止・危険運転防止の啓蒙等）広報グッズの購入

街頭検査・広報等におけるドライバー向け啓発品を次のとおり購入し、配布しました。

- ・フェイシャルペーパー（危険運転防止啓蒙） 1,000個（1包5枚入）
- ・コットンショッピングバック（安全運転啓蒙） 1,500個

5. 苦情通報・輸送相談等の対応

引越輸送・宅配便・その他貨物自動車運送の利用者からの苦情、および事業用貨物自動車の危険運転行為等に係る一般のドライバー等からの通報等について、当該運送事業者に対する指導等の対応に努めました。

通報区分	具 体 事 例	件数
危険運転	危険運転・あおり行為・幅寄せ・車間詰め・速度超過等	30

宅配関係	宅配便に関する扱い（荷扱・破損・毀損・紛失・運賃等）	1
引越等	引越に関する扱い（作業・荷扱・破損・毀損・紛失・運賃等）	2
違法駐車	違法駐車・迷惑駐車	2
労働条件	過労運転、過重労働、改善基準告示違反、労働条件	2
無許可営業等	無許可営業、白トラ行為、名義がし行為、無認可車庫等	1
環境・不正改造	黒煙、アイドリング、騒音、不正改造、リミッター外し	7
運賃等	元請下請けの運賃問題、ダンピング、適正運賃收受	0
その他	輸送相談等、上記にあてはまらないもの	5
計		50

## 6. 運輸支局等行政機関との連携強化

事業所巡回指導の実施結果及び適正化事業の推進状況等を報告するため、静岡運輸支局との間で定期的に（毎月1回）会合を開き、適正な事業管理が行われていない可能性の高い事業者（営業所）の通報や巡回指導における問題や課題等について情報の共有を図り、運輸支局との連携強化に努めました。

## 7. 貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）の推進

トラック運送事業者の交通安全対策などへの事業所単位での取り組みを評価し、一定の基準をクリアした事業所を認定する貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク安全認定制度）を推進するため、次の各事項に取り組みました。

### ① 安全性評価事業（Gマーク制度）の申請要領等に関する講習会

新規取得ならびに更新を目指す事業所を対象に制度概要と当該年度の申請要領（手続き等）に関する説明会を4回実施しました。

日程	場所	参加事業所(者)数		備考
①5月21日	西部分室	更新	29事業所(43名)	
		新規	14事業所(19名)	
②5月23日	東部分室	更新	30事業所(37名)	
		新規	4事業所(6名)	
③5月30日	研修センター	更新	39事業所(54名)	
		新規	16事業所(21名)	
④1月20日	研修センター	更新	76事業所(87名)	※④は次年度申請準備として開催
		新規	25事業所(32名)	

### ② 安全性評価Gマーク認定の取得に関する相談会

7月に新規ならびに更新の申請手続きを行う事業者を対象に相談会を県内3会場で開催し、申請予定事業者の相談や問合せに対応しました。

会場	開催日程（期間・回数等）	相談件数	相談内容
東部分室	2回（6月19、25日）	100件	申請書類（各種提出資料の作成方法等）に関する相談等
西部分室	2回（6月20、27日）		
協会本部	6月中随時対応（延べ10回）		

### ③ 県内におけるGマークの取得状況（申請および認定状況等）

#### 【申請受付の状況】

7月1日から12日までの申請期間において、新規44件、初回更新42件、2回目更新87件、3回目更新81件、4回目更新46件、5回目更新57件の計357件の認定申請を受理しました。（受理後3件申請取下げ）

## 【認定結果の公表】

12月13日、全国実施機関より、一定の基準をクリアした本年度の申請に係る認定事業所が公表され、本県では新規38事業所、初回更新42事業所、2回目更新83事業所、3回目更新79事業所、4回目更新46事業所、5回目更新56事業所の計344事業所が安全性優良事業所（Gマーク営業所）として認定されました。令和元年度末における県内のGマーク営業所数は、現在継続中を含め918事業所となりました。

### 8. 静岡県適正化事業実施機関評議委員会の開催

地方適正化実施機関の組織・運営の中立性及び透明性の確立と地方適正化事業の公正かつ着実な推進に資することを目的とし、学識経験者・マスコミ関係者・荷主関係者・一般消費者・貨物運送事業者・労働組合関係者で構成する「静岡県適正化事業実施機関評議委員会（委員長：野方宏 静岡大学名誉教授）」を開催しました。

第1回 9月13日 委員6名、運輸支局2名、会長、適正化委員長出席  
・令和元年度適正化事業実施機関の活動推進状況  
・安全性評価事業（Gマーク制度）の本年度の認定申請受付状況について  
先進物流施設視察の実施

適正化評議委員による先進的な物流施設の視察（見学）を実施しました。

- ・日時 9月13日 14時00分～15時00分
- ・視察先 株式会社ヨシノロジコ 第三物流センター（富士市島田町）
- ・内容 自動集荷保管施設等先進的設備の見学等
- ・出席者 評議委員4名 運輸支局2名 県ト協4名（役員・事務局）

## 〔6〕研修事業

輸送品質の向上、安全で安心な輸送の確立と効率的な運送事業経営の構築には、人材の育成が不可欠であるため、経営者・管理者からドライバー等の従業員に至るまで幅広い層を対象とした研修を開講しました。また、人材養成の一助として、労働安全関係資格取得推進助成事業、運転免許取得助成事業を実施しました。

### 1. 静岡県トラック協会研修センター主催研修講座の実施

会員事業者（経営者、従業員）の資質向上を目的とした各種研修・セミナー計71講座を開催し、延べ2,286名が受講しました。また、会員事業所における人材育成・教育に資するため、DVD等の貸出を行いました。（3月末貸出数268本）



2019年度 研修受講状況

コース	対象区分	研修名	会場	実施日	講師依頼	実施	受講者計		
物流 管理系	経営者 管理者 実務担当者	物流企業 即時業績アップ講座①	研修センター	4月18日	船井総研ロジ㈱	1	30		
		物流企業 即時業績アップ講座②		5月22日		1	26		
		物流企業 即時業績アップ講座③		8月7日		1	17		
		物流企業 即時業績アップ講座④		9月11日		1	22		
		経営幹部育成セミナー①	研修センター	5月14日	田村経営コンサルティング 事務所 田村隆一郎	1	10		
		経営幹部育成セミナー②		6月12日		1	9		
		経営幹部育成セミナー③		7月18日		1	24		
		経営幹部育成セミナー④		8月21日		1	16		
		トラック運送業における雇用対策セミナー	研修センター	4月23日	サウスクリエイト 南正治	1	12		
		多様な職場での上手な接し方研修	研修センター	7月12日	サウスクリエイト 南正治	1	23		
		安全 管理系	経営者 管理者	安全管理基礎研修	研修センター	6月26日	サウスクリエイト 南正治	1	32
				管理者スキルアップ勉強会①	研修センター	8月27日	㈱プロデキュブ	1	19
管理者スキルアップ勉強会②	9月25日			1		45			
管理者スキルアップ勉強会③	10月23日			1		28			
管理者スキルアップ勉強会④	11月21日			1		20			
ドライブレコーダーで見る事故分析①	研修センター			6月5日	南ディ・クリエイト 上西一美	1	43		
ドライブレコーダーで見る事故分析②				9月18日		1	50		
職場のストレスチェックと職場改善の進め方	研修センター			6月18日	日本産業カウンセラー協会	1	22		
点呼時のドライバーの健康管理	研修センター			5月9日	日本産業カウンセラー協会	1	30		
健診結果の見方と生活改善のコツ	研修センター			10月10日	㈱保健同人社	1	20		
コンビニ活用術&すき間時間運動	研修センター			7月23日	㈱保健同人社	1	18		
初任運転者講習の進め方	研修センター			4月9日	㈱プロデキュブ	1	46		
日常点検講習	研修センター ※11/21午後中止			4月23日	UDトラックス㈱	2	9		
〃				7月23日	三菱ふそうトラック・バス㈱	2	17		
〃				11月21日	静岡日野自動車㈱	1	9		
〃		1月23日	いすゞ自動車中部㈱	2	17				
ドライバー安全実務研修①(通常)		4月20日	㈱マジオネット	1	20				
〃		7月20日		1	24				
〃		6月8日		㈱田方自動車学校	1	15			
〃		6月8日		㈱総合自動車学校	1	16			
ドライバー安全実務研修②(ドライブレコーダ)		1月25日		㈱マジオネット	1	11			
〃		4月13日		㈱田方自動車学校	1	9			
〃		10月26日		㈱田方自動車学校	1	12			
〃	11月23日	㈱総合自動車学校		1	12				
ドライバー安全実務研修③(エコドライブ)	5月25日	㈱マジオネット		1	10				
〃	11月9日	㈱マジオネット		1	11				
ドライバー安全実務研修④(35歳以下対象)	5月11日	㈱マジオネット	1	10					
ドライバー安全実務研修⑤(ベテラン再教育)	6月1日	㈱マジオネット	1	22					
ドライバー安全実務研修⑥(KYT体験型)	※7/27→10/26	10月26日	㈱柿澤学園(スルガ)	1	20				
ドライバー安全実務研修⑦(50歳以上対象)	4月6日	㈱マジオネット	1	12					
〃	10月19日	㈱マジオネット	1	11					
ドライバー安全実務研修⑧(走行分析)	5月25日	㈱総合自動車学校	1	12					
ドライバー安全実務研修⑨(初任教育補助)	10月5日	㈱柿澤学園(スルガ)	2	24					
みんなの願い「無事故の継続」に向けて	研修センター	6月15日	㈱プロデキュブ	1	59				
〃	研修センター	9月7日		1	84				
事故惹起者特別講習	研修センター	7月9日	学校法人静岡自動車学園	1	8				
〃	研修センター	1月21日	㈱マジオネット	1	8				
初任運転者特別講習 A (項目①～⑥)	研修センター	4月5日	㈱マジオネット	1	63				
〃		5月18日		1	67				
〃		6月21日		1	51				
〃		7月27日		1	62				
〃		9月27日		1	76				
〃		11月16日		1	91				
〃	1月17日	1	58						
〃	2月22日	1	71						
初任運転者特別講習 B (項目⑦～⑫)	研修センター	4月6日	学校法人静岡自動車学園	1	79				
〃		5月17日		1	52				
〃		6月22日		1	63				
〃		7月26日		1	56				
〃		9月28日		1	84				
〃		11月15日		1	89				
〃		1月18日		1	74				
〃		2月21日		1	94				
【新人ドライバー】ようこそ！運送業界へ	研修センター	4月20日	㈱プロデキュブ	1	26				
事務系	事務職	【新人事務職】新入社員研修	トラック会館	4月11日	サウスクリエイト 南正治	1	21		
		採用に役立つ ブログ作成講座	研修センター	4月18日	NPO法人イーランチ	1	8		
	スポット研修	危険運転防止対策セミナー	研修センター	11月22日	静岡県警察本部/ Ange Gardien 菅野昭子	1	77		
合 計						71	2,286		

2. 新春トップセミナーの開催

新しい時代に適応した物流経営トップの資質向上を目的とした「新春トップセミナー」を開催しました。

日 時 令和2年1月8日 15時00分～

場 所 ホテルアソシア静岡(静岡市)

参加者 来賓66名 会員207名  
講師 大谷由里子 氏（人材活性プロデューサー/有志縁塾 代表取締役）  
演題 『きばらんかい！経営者！』

### 3. 人材育成研修受講促進のための受講料金助成

#### (1) 人材養成のための労働安全関係資格取得推進助成事業

人材の養成が重要な課題となる中、異業種からの転職者の採用や在籍社員の資格取得推進の必要性が増していることから、労働災害を未然に防止するため、フォークリフト運転技能、はい作業主任者技能、ショベルローダー等運転技能の資格取得及びフォークリフト運転従事者に対する再教育を受講させた会員事業者を対象に受講料の一部を助成しました。

申請件数 124社241名 （申請額 2,505,000円）  
（内訳）フォークリフト190名、はい作業28名、ショベル4名、  
フォークリフト安全講習19名

#### (2) 運転免許取得助成事業の実施

トラック運送事業の物流効率化と人材の育成・定着を図るため、職業運転者に必要な運転免許を静岡県内の指定教習所で取得させた事業者に対し、教習料金の一部を助成しました。

申請件数 164社238名 （申請額 15,500,000円）  
（内訳）準中型(限定解除)4名 / 中型(限定解除)8名 / 準中型7名  
中型39名 / 大型154名 / けん引26名

#### (3) 中部トラック総合研修センター主催研修に係る受講料助成

中部トラック総合研修センターが主催する各研修講座（物流大学校他各種研修講座）に係る当該受講料の一部を助成しました。

申請件数 5社8名 （申請額 361,000円）  
（内訳）物流大学校1名、物流安全管理士2名、省エネ走行2名、添乗指導3名

#### (4) 全ト協準中型免許取得助成事業の実施

若年労働者の確保に対応し、各都道府県トラック協会の会員事業者が新たに採用したドライバーに準中型免許を取得させる際の費用支援を目的に、全ト協が実施する当該助成申請の事務取扱いを行いました。

申請事務件数 14社16名 （申請額 565,000円）

#### (5) 全ト協ドライバー等安全教育訓練助成事業の実施

大型トラックドライバーの安全意識の高揚や安全運転技能の向上等を目的として、全ト協が実施する「ドライバー等安全教育訓練助成事業」に係る申請事務取扱いを行いました。

申請事務件数等 4社5名 （申請額295,600円）

## 〔7〕 広報事業

「社会と共生するトラック業界」を主眼とし、トラック輸送が生活に密着していること及び社会に貢献している姿勢をPRするため、テレビ・ラジオCM放送をはじめ、広報イベントの開催等の各種広報活動事業を推進しました。

## 1. 会報誌「静岡県トラック情報」の定期発行

業界動向や協会諸活動等関連情報を会員に提供することを目的とした会報誌「静岡県トラック情報」を毎月1回発行（全会員及び関係各機関へ送付）しました。

## 2. 静岡県トラック協会ホームページの運営（全面リニューアル等）

トラック運送業界並びに当協会の取組み等について、会員内外に情報を発信するため、当会ホームページにおいて迅速かつ有益な情報の提供に努めました。また、スマートフォンの普及に対応するため、ホームページをレスポンス化し全面リニューアルを図りました。

## 3. 国道1号「道の駅掛川」交通安全広報

国道1号「道の駅掛川」に設置されている広告塔（懸垂幕）を活用し、会員の従業員とその家族から募集した交通安全標語（年間12点）を掲げ、ドライバー等への安全運転の啓発に努めました。

## 4. ラジオCM（業界PR）の放送

業界をPRするラジオCM（20秒）とオリジナルサウンドロゴを作成し、SBSラジオにおいて、1月～3月にわたり72本を放送しました。

また、静岡エフエム放送（K-MIX）において、10月9日の「トラックの日」とトラック輸送の社会的役割や交通安全、社会貢献への取組みのCMを8月～10月にわたり50本を放送しました。

## 5. テレビCM（業界PR）の放送

全日本トラック協会が業界PRと人材確保を目的に制作したテレビCMを7月～12月にわたり、県内民放2局（静岡朝日テレビ・テレビ静岡）で計156本を放送しました。

## 6. Futureしずおかプロジェクトへの参画

県内の高校生に地域企業で働く、地域で暮らす魅力を発信することを目的に、静岡新聞社・SBS静岡放送が企画した「Futureしずおかプロジェクト（若年人材確保広報事業）」にエントリーし、将来の職業としてトラック業界への理解を深めてもらうための業界PRを次のとおり実施展開しました。

①Futureしずおかガイドブックへの掲載（11月 高校2年生 32,000人に配布）

②静岡新聞本紙特集への掲載（7月、10月掲載）

③FutureしずおかWEBサイトへの掲載

④進学相談会への出展（6月・ツインメッセ静岡）

⑤課外授業への参加（9月・島田樟誠高等学校）

⑥タブロイド版（ブロック広告）への掲載（7月、3月）

（7月 高校3年生 32,000人、3月 高校2年生 32,000人 に配布）

## 7. 物流フォーラム2019の開催

安全・安心・確実な輸送を堅持しつつトラック運送事業経営基盤の維持と強化を図るため、運送事業者の危機管理、人材確保対策と働き方改革対応策、巨大地震に備える危機防災をテーマに県内3地区において開催しました。

〔東部支部〕 84名（会員71名・荷主13名）

日時 11月11日

場所 沼津リバーサイドホテル

演 題 「まだ間に合う！トラック運送会社の危機管理」

講 師 和田康宏 氏 (有あいち経営コンサルタント 代表取締役)

[中央支部] 196名 (会員166名・荷主25名・来賓5名)

日 時 10月16日

場 所 ホテルセンチュリー静岡

演 題 「運送会社の人材確保対策と働き方改革対応策」

講 師 小山雅敬 氏 (株コヤマ経営 代表取締役)

[西部支部] 158名 (会員115名・荷主43名)

日 時 10月 8日

場 所 オークラクトシティー浜松

演 題 「南海トラフ巨大地震に備える企業防災」

講 師 山村武彦 氏 (防災システム研究所 所長)



## 8. 業界広報イベント

トラック輸送の重要性と社会的役割について広く一般にPRするため、次の広報イベント等を展開しました。

### ①「テレしずまつり2019 (10月12日～13日)」

集客が多く、業界PRの場として効果が高いとして、PRブースの出展を予定していましたが、台風19号接近に伴い主催者(テレビ静岡)の判断によりイベントが中止されました。

### ②「ふじのくに実学チャレンジフェスタ2019」出展

(主催者) 静岡県教育委員会

(開催日) 10月19日(土)

(場 所) ツインメッセ静岡 南館

(来場者数) 3,300名(主催者公表)

(出展内容)

- ・業界広報パネルの展示
- ・「トラックの日」広報ポスターの展示
- ・冊子「try truck transport」の配布
- ・VR簡易ゴーグル、BOXティッシュ等の配布
- ・VRトラック運転シミュレーター体験



### ③「ちびっこチャレンジカップ2019」協賛

(主催者) 子育て世代応援プロジェクト実行委員会

(開催日) 浜松: 9月1日(日)

静岡: 12月1日(日)

(場 所) 浜松市総合産業展示館・本館第一展示場  
ツインメッセ静岡・南館

(来場者数) 合計5,932名(主催者公表)

(協賛内容) ノベルティ提供による協賛



## 9. オリジナル動画制作

業界が直面する課題であるドライバー不足対策の一環として、主に若年層をターゲットとした業界PR・イメージアップ動画「ホントはどうなの？トラックドライ



「トラックドライバーのお仕事」を制作しホームページやYouTubeに掲載しました。



## 〔8〕社会貢献事業

国内物流の基幹産業であるトラック運送事業として、社会との共生を図るため、交通安全教室の開催等、身近な社会貢献についての事業を実施しました。

### 1. 交通安全教室の開催

県内の児童・生徒等を対象に、実際にトラックを使用し、トラックの特性（死角・内輪差）による左折巻き込み事故の発生要因や事故防止の具体策を説明する「交通安全教室」を次のとおり開催し、歩行者、自転車の交通安全意識の向上とこの種事故の削減と未然防止に努めました。



#### ■ 「交通安全教室」の開催実績（開催日・対象等）

第 1 回	4 月 1 1 日	磐田市立神明中学校	生徒	4 0 0 名
第 2 回	4 月 1 5 日	磐田市立豊岡中学校	生徒	3 2 0 名
第 3 回	4 月 1 6 日	磐田市立南部中学校	生徒	5 0 0 名
第 4 回	4 月 1 7 日	富士宮市立白糸小学校	児童	9 0 名
第 5 回	5 月 1 7 日	富士宮市立富士見小学校	児童	4 5 0 名
第 6 回	5 月 2 0 日	富士市立岩松中学校	生徒	1 9 0 名
第 7 回	5 月 2 3 日	湖西市立岡崎小学校	児童	7 7 0 名
第 8 回	6 月 1 9 日	富士市立大淵第二小学校	児童	3 6 名
第 9 回	6 月 2 6 日	富士宮市立上井出小学校	児童	8 0 名
第 1 0 回	7 月 9 日	富士市立東小学校	児童	6 1 名
第 1 1 回	7 月 1 0 日	静岡市立中島小学校	児童	8 8 名
第 1 2 回	7 月 1 1 日	富士宮市立芝富小学校	児童	1 9 0 名
第 1 3 回	1 1 月 5 日	静岡県立静岡東高等学校	生徒	3 3 0 名

[計] 3, 5 0 5 名

### 2. 道路清掃活動の実施

路肩や駐車帯、中央分離帯等へのポイ捨て行為等が社会問題化していることを踏まえ、地域環境保全対策の一環として、国道等主要道路沿いの清掃活動を9月～11月にかけて、県下9分室において実施し計565名が参加しました。

### 3. 静岡県サッカー協会主管の大会に協賛

少年少女の育成及びサッカー技術の向上と地域スポーツへの社会参加及び親睦と友情の輪を広げることを目的として、少女サッカー大会に協賛しました。

・2019カトレアカップ（U-12）少女8人制サッカー大会

日 時 平成31年4月7日、4月14日 9時30分～16時00分

会 場 富士川河川敷蒲原グラウンド(3面使用)

参加者 県内女子14チーム 280名

- ・2019カトレアミニカップ(U-10)少女8人制サッカー大会

日 時 令和2年2月8日 9時00分~15時30分

会 場 富士川河川敷いこいの広場A・Bグラウンド

参加者 県内女子13チーム 260名

## 〔9〕災害対策事業

南海トラフ巨大地震等の大規模広域災害を想定した具体的な応急対策活動に関する計画や静岡県広域受援計画等に基づいた防災体制の確立、災害時物流体制の構築等を図るため、国・県・防災関係機関等との連携強化及び災害対策のための緊急輸送体制の整備に取り組みました。

### 1. 緊急輸送訓練等の実施

国・県等が大規模広域災害の発生を想定して実施した防災訓練等に参加し、防災関係機関相互の円滑な連携を図りました。

#### (1) 静岡県・三島市・函南町総合防災訓練(東部分室出動協力)

- ・実施日 8月30日、9月1日
- ・出動態勢 10トン車1両, 4トン車4両
- ・訓練場所 静岡県の各物資集積拠点
- ・訓練内容 物資集積拠点における物資の受渡し等



#### (2) 静岡県総合防災訓練(情報伝達訓練)

- ・実施日 8月23日 8時30分~12時00分
- ・訓練内容 県災対本部との情報伝達(物流専門家派遣)

#### (3) 島田市総合防災訓練(中部分室出動対応)

- ・実施日 8月25日 10時00分~11時30分
- ・出動態勢 4トン車2両
- ・訓練場所 川根文化センターチャリム21

- ・訓練内容 物資集積所における物資の搬入・搬出、避難所への輸送訓練

#### (4) 地震対策オペレーション2020(情報伝達訓練)

- ・実施日 1月17日 8時30分~12時00分
- ・訓練内容 県災対本部との情報伝達(物流専門家派遣)

#### (5) 広域物資輸送拠点訓練

- ①小笠山総合運動公園 11月28日 10トン車1両(中遠分室出動対応)
- ②浜松市総合産業展示館 11月5日 10トン車1両(西部分室出動対応)
- ③浜松市総合産業展示館 1月15日 10トン車3両、4トン車2両  
(西部・北遠分室出動)

### 2. 台風19号被害における緊急物資輸送

10月12日に台風19号が日本に上陸し、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらした事態を受け、県内自治体からの輸

送要請により被災地への緊急物資輸送を実施しました。

10月14日 静岡分室 6トン車1台 水ペットボトル 福島県相馬市

### 3. 3者協定(県・トラック協会・倉庫協会)に係る実務担当者会議

第1回 12月24日 10:00～ 静岡県トラック会館

### 4. 災害対策基金の積み立て

東日本大震災の教訓から、県内・外で大規模災害等が発災した場合において、協会本部トラック会館、研修センター及び各支部サービスセンターを災害対応拠点ならびに物資集積拠点として機能させるよう基地機能の充実を図るべく災害対策基金の積立を致しました。

今年度積立額 38,849,381円

災害対策基金現在高 345,799,279円

## [10] 協会施設整備事業

### 1. 整備事業

会員事業者及び従業員の教育研修、福利増進、利用者への輸送相談所、また災害時等の緊急輸送施設として地域の拠点化を図るため、下記センターについて整備を実施しました。

○静岡県トラック会館	太陽光パネル架台補修工事	4月
	防犯カメラ設置工事	1月
	(8サービスセンター8か所含)	
	電話設備更新工事	2月
	静岡分室備品代替	3月
○伊豆トラックサービスセンター	車庫補修工事	5月
	センター改修工事	11月
	備品代替工事	3月
○東部トラックサービスセンター	擁壁設置工事	3月
○富士トラックサービスセンター	備品工事	3月
○清庵トラックサービスセンター	ブラインド補修工事	8月
	電話設備更新工事	9月
○中部トラックサービスセンター	空調機更新工事	7月
	研修室・事務所内装補修工事	8・3月
	調整池樹木剪定工事	9月
○中遠トラックサービスセンター	換気扇更新工事	8月
	駐車場補修工事	8月
○西部トラックサービスセンター	カーポート補修工事	5月
	防鳥ネット設置工事	7月
	駐車場補修工事	7月
	電話設備更新工事	3月
	備品代替工事	3月
○北遠トラックサービスセンター	トイレ補修工事	4月

## 2. 施設運営基金

トラック運送事業者及び従業員の研鑽・福利増進、利用者への輸送相談所、緊急輸送施設として建設取得したサービスセンター並びにグラウンド施設の安定的かつ適正な管理運営を図るため、施設運営基金を維持しました。

施設運営基金現在高 227,200,000円

## 〔11〕 中央団体へのおえん事業

トラック運送事業の公共施設の整備、情報のシステム化等広域的事業の推進を図るため、中央団体へ交付金受給額の23.0%をおえんしました。

令和元年度おえん額 167,576,000円

## 〔12〕 その他の事業

### 1. 全ト協自家用燃料供給施設整備支援事業助成金交付申請等受付事務

全日本トラック協会が実施した燃料貯蔵設備の導入・整備に係る助成金事業に係る交付申請等の受付事務を執り行いました。

[受付期間] ①8月 1日～10月31日

②12月2日～12月27日 (追加募集)

[申請総数] 1件 (1社) [申請総額] 100万円

### 2. 令和元年度運行管理者試験 (静岡県会場: ツインメッセ静岡) の実施

①第1回試験 8月25日実施 (受験者) 1,102名

②第2回試験 3月 1日中止 (※新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

## 〔13〕 調査事業

トラック運送事業に関連する統計や施策上必要となるものについて、会員の協力を得て各種調査を実施しました。

### 1. 軽油価格等調査

県内の軽油価格の動向を把握するため、毎月160社を対象とした購入価格の調査を行ったほか、トラック用尿素水の購入価格調査を行いました。集計結果については、各分室、経営改善委員へ報告するとともに、「トラック情報誌」やホームページにより、価格動向情報として提供しました。また、全ト協による全国規模での軽油価格の動向把握に協力し、毎月10社を対象とした購入価格調査を実施し、全ト協からの情報 (集計結果) については各分室へ情報提供しました。

### 2. 月別輸送実績調査

毎月会員事業所に配布している輸送実績報告書について、回答のあった事業者 (協力依頼180社) を対象に集計し基礎資料として活用するとともに、協会発行の「トラック情報」およびホームページへ結果を掲載し会員事業者へ情報提供を行いました。

### 3. 中小企業信用保険法業種指定に基づく輸送実績等調査

中小企業信用保険法に基づく「セーフティネット保証5号」において、一般貨物自動車運送業並びに特定貨物自動車運送業が継続して業種指定を受けるため、全ト協が行う調査に協力しました。

#### [14] 申請・届出等処理関係

##### 1. 事業計画変更に係るもの

###### ①書類取扱（件数）

増	車	3,237
減	車	2,814
配	置	32
代	替	90
認	可	20
変	更	87
計		6,280

###### ②車種別増減車状況（台数）

	増 車	減 車	計
普 通 車	5,074	4,822	252
小 型 車	334	319	15
牽 引 車	405	336	69
被牽引車	344	263	81
特 殊 車	1	1	0
計	6,158	5,741	417

##### 2. 管理者の選任・変更に関するもの

運行管理者 175件 整備管理者 87件

#### [15] 公益目的支出計画事業

平成25年度4月からの一般社団法人への移行に伴い、公益目的支出計画として次の2つの事業について申請計画に沿った内容で実施し、3月末までの支出は次のとおりです。

###### ① 継続事業1 「トラックの森」づくり事業

支出額 5,063千円

###### ② 特定寄附 公益社団法人全日本トラック協会への寄附金

支出額 17,122千円

合計 22,185千円

以上が令和元年度における本会の事業執行状況であり、定款の定めるところにより報告いたします。